

令和5年度

皆野町の教育

皆野町教育委員会



目 次

町民憲章・皆野町の「木」「花」「鳥」	2
教育委員会	3
皆野町の概要	4
教育委員会の沿革	5
教育委員会の組織と事務分掌	7
教育委員会職員名簿	8
教育財政	9
教育行政重点施策	11
教育行政重点施策（皆野教育グランドデザイン）	13
みな教育プラン	14
I 学校教育	15
1. 小・中学校	15
2. 幼稚園	15
3. 園児・児童・生徒数	15
4. 児童・生徒数の推移と今後の見込み	16
5. 学校・幼稚園紹介	17
6. 学校給食センター	22
II 社会教育	23
1. 社会教育施設	23
2. 指定文化財一覧	28
3. 文化財施設	30
4. 指定文化財地図	31
III 社会体育	32
1. 社会体育施設	32
2. 学校体育施設	35
町特別職及び議会・文教関係者一覧	38
社会教育団体一覧	43

皆野町町民憲章(昭和60年8月1日制定)

わたくしたちは、恵まれた自然と、誇り高き歴史と伝統を守り、文化をはぐくみ、産業の隆盛と、健康で明るく、人間愛に満ちたよりよい皆野とするため、町民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、潤いのある住みよい町にしよう。
- 1 教養を深め、歴史文化のかおりたかい心豊かな町にしよう。
- 1 産業を伸ばし、頑丈なたくましい活力ある町にしよう。
- 1 スポーツを楽しみ、心身を鍛え健康で明るい町にしよう。
- 1 相手を尊重し、思いやりの心で平和な町にしよう。

皆野町の「木」・「花」・「鳥」(平成2年7月1日指定)

いちょう(町の木)

国神地区に県が指定した天然記念物の大いちょうがあり、町の象徴とも言える木です。



合歓(町の花)

8月にピンク色の花が咲き、合歓の盆には秩父音頭まつりが行われ、町民に親しまれています。



メジロ(町の鳥)

町内の山野で見ることができ、きれいな鳴き声と色をしていて町民に親しまれています。



教 育 委 員 会



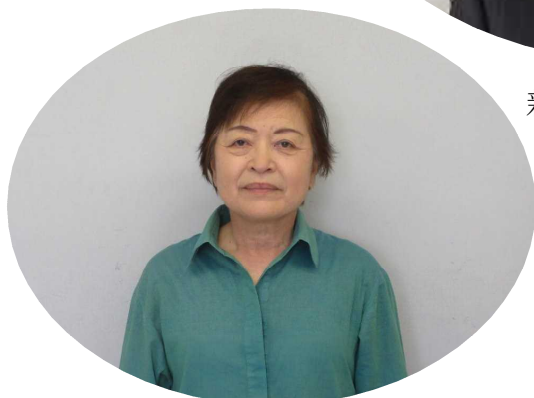
飯野 教育長職務代理者



小林 委員



新井 教育長



浅見 委員



長谷河 委員

職 名	氏 名	委 員 任 期
教 育 長	新 井 孝 彦	令和3年9月22日～令和6年9月21日
教育長職務代理者	飯 野 水 男	令和2年7月1日～令和6年6月30日
委 員	小 林 歌 織	令和4年7月1日～令和8年6月30日
	浅 見 純 子	令和3年6月24日～令和7年6月23日
	長 谷 河 初 男	令和5年7月1日～令和9年6月30日

皆野町の概要

[位置と地勢]

皆野町は、埼玉県の西北、秩父郡の東北部にあって、経緯の上では町の中心部が東経139° 5'、北緯36° 4'に位置している。

東は東秩父村に接し、北は大里郡寄居町・長瀨町・本庄市、西は児玉郡神川町、南は秩父市に接している。東西13.5km南北10.5km、東西方向に細長く、羽を大きく広げた「ちょう」のような形をしている。

[自然環境]

東に登谷山、皇鈴山、二本木峠、西に破風山、城峰山、北に宝登山があり、南に独立峰としての蓑山がある。

町の南端で赤平川を合流した荒川は上方では南から北に、途中中央部で西から東に曲折している、西部に端を發した日野沢川(金沢川を合流)は東西に流れ荒川中央部上方合流、東部に端を發した三沢川は、南北に流れ、北部で荒川に合流する。町の北端には遠く利根川へ注ぐ小山川(かつて身馴川と呼び小山川の源流、利根川水系)が金沢地域を東北方向にむかって流下している。

[面積]

総面積は63.74km²で、その59.0%にあたる37.64km²が山林原野、9.9%にあたる6.29km²が田畑、残りの31.1%の19.81km²が宅地その他に利用されている。

[人口・世帯数]

令和5年4月1日現在の人口は、男4,578人、女4,585人、計9,163人、世帯数は3,994世帯である。

[歴史・沿革]

皆野に人が住みついたのは遠く縄文時代からということが遺跡やその発掘調査などから知れるが、古墳時代の遺跡も多く、金崎古墳群や特に大塚古墳などから支配者である豪族もいたことが知られる。皆野町域に関係ある郷、莊(庄)、保、領名は、大浜郷、友恒庄、白鳥庄、矢畑庄、豊原庄、武光庄であり、応永25年(1418)鎌倉公方足利利持氏文書に「秩父大浜」が出てくる。今の浜を中心とした村の名前と考えられる。天正17年(1589)の北条氏邦文書に「皆野」が出てくる。三沢の八幡大神社の慶長9年(1604)棟札には三沢村、皆野村、下田野村などの村名もみられる。

近世には天領、藩領、旗本領となり、正保期には7か村、明治には9か村(皆野、下田野、野巻、大淵、金崎、金沢、上日野沢、下日野沢、三沢)となった。

明治4年11月に入間県の管轄となり、同5年の区制実施に際しては、第10大区第3、4小区と第11大区第5、6、7小区に属した。明治6年入間県は熊谷県となり、同9年8月埼玉県に編入された。

明治22年4月の町村制施行により、皆野、国神、金沢、日野沢、三沢村の5か村と白鳥村に属した下田野と6か村となる。昭和3年11月皆野村は町制を施行し皆野町となる。同18年9月戦時下の町村合併策に皆野町、国神村、日野沢村、金沢村、三沢村、太田村の6か町村と白鳥村大字下田野は分村の上、合併して美野町となったが、同21年12月に旧6か町村が分離し旧村に復しそれぞれの旧村名を名のった。下田野村は皆野町に合併した。

昭和30年3月皆野町、国神村、金沢村、日野沢村が合体合併して町名を皆野町とした。同32年3月には三沢村を編入合併した。現在10大字、字名は明治22年町村制施行前の9町村と30年合併時に金崎を分割新設した国神である。

教育委員会の沿革

昭和 30 年 2 月 28 日、皆野町、国神村、金沢村、日野沢村において各々教育委員会(昭和 27 年 10 月公選による 4 名の委員と議会選出委員 1 名により組織)が開催され、新しく設置する皆野町の教育委員会を構成する代表の委員を選任する。皆野町・小林泰永氏、国神村・久米龍策氏、金沢村・四方田喜平氏、日野沢村・新井武信氏、新しく設置される町議会からは金子栄助氏が選出された。

昭和 30 年 3 月 1 日午前 9 時、皆野町農協 2 階会議室に新しく設置された教育委員会が招集された。互選により、委員長・小林泰永氏、副委員長・久米龍策氏と決定、教育長は皆野町立皆野中学校長・島田光次氏が選任され兼任した。

翌昭和 31 年「地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年 10 月 1 日から施行)」の制定により、委員の任命制となり新しく町長より次の者が議会の同意を得て任命された。法にもとづき第 1 期の任命は逐年任期を設けての任命であり、金子元春氏を 1 年、久米龍策氏、新井武信氏 3 年、青木文夫、真々田穰三氏を 4 年として任命された。

昭和 32 年 3 月 31 日、三沢村編入合併により、旧三沢村からの要望で教育委員の組織に議決権をもたない、情報提供と意見をのべることのできる教育委員協力員を設置することとなり、福島菊弥氏が任命された。昭和 32 年 9 月 30 日、金子元春氏の任期満了による退職により、後任として福島菊弥氏が教育委員に任命された。

任期期限付の任命は一度に委員の改選のないよう設けられた制度であり、途中で退職した委員もあったが逐年任期を終了するかたちは継続されている。

なお、教育長の設置については、法改正とも関連して昭和 30 年 3 月より昭和 33 年 9 月までの間に 5 名の教育長の交替がみられたことは特筆される。

平成 27 年 4 月 1 日施行の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、教育委員会制度の抜本的な改革が行われた。教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」任期 3 年、首長が議会の同意を得て直接任命、常勤。教育委員は任期 4 年、首長が議会の同意を得て直接任命、非常勤。

首長は新「教育長」の任命のほか、「総合教育会議」の設置、「大綱」の策定を行うことになった。

◎歴代教育長一覧

島田 光次	S30. 3. 1～S30. 8. 31
宮原 初雄	S30. 9. 1～S31. 5. 28
島田 光次	S31. 6. 1～S31. 9. 30
中庭 怡与造	S31.10. 1～S32. 3. 31
金子 元春	S32. 4. 1～S32. 9. 30
青木 文夫	S32.10. 1～S33. 9. 25
久米 弁作	S33.10. 1～S41. 9. 30
職務代理	S41.10. 1～S42. 1. 31
久米 弁作	S42. 2. 1～S46. 1. 24
職務代理	S46. 1. 25～S46. 9. 21
門平 武夫	S46. 9. 22～S50. 9. 21
根岸 忠明	S50. 9. 22～S58. 9. 21
職務代理	S58. 9. 22～S58.10. 14
山下 護助	S58.10.15～H 3. 9. 21
職務代理	H 3. 9. 22～H 3.10. 16
小見山 武彦	H 3.10.17～H 6. 4. 30
職務代理	H 6. 5. 1～H 6. 5. 26
大沼 一安	H 6. 5. 27～H11. 9. 21
茂木 吾郎	H11. 9. 22～H18. 3. 31
職務代理	H18. 4. 1～H18. 6. 1
山口 喜一郎	H18. 6. 2～H27. 9. 21
豊田 尚正	H27. 9. 22～R 2.11. 30
新井 孝彦	R 2.12. 1～現在

◎歴代教育委員一覧

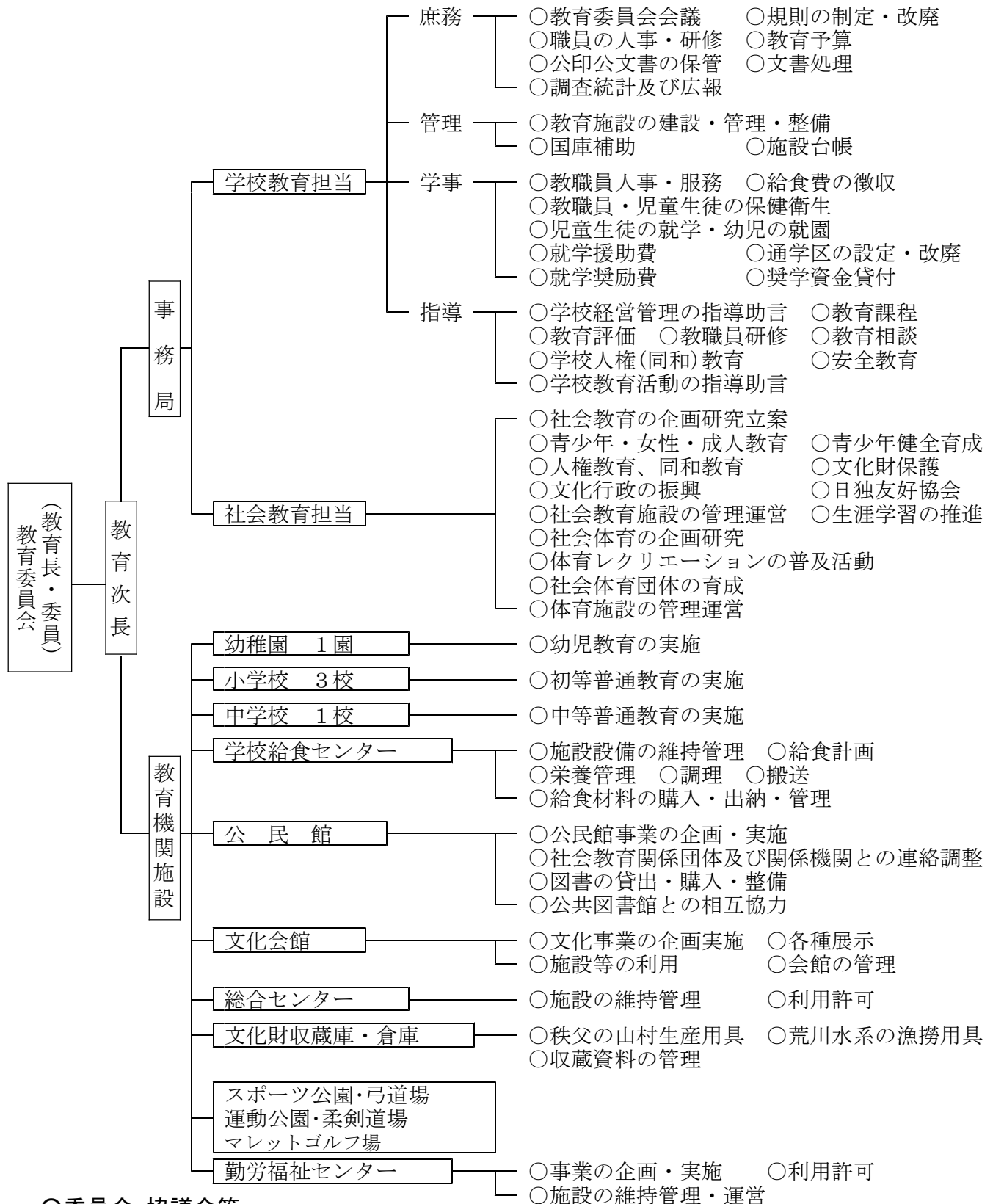
小林 泰永	S30. 3. 1～S31. 9. 30	委員長
久米 龍策	S30. 3. 1～S31. 9. 30	委員長
	S31.10. 1～S33. 9. 30	
四方田 喜平	S30. 3. 1～S31. 9. 30	
新井 武信	S30. 3. 1～S34. 9. 30	
金子 栄助	S30. 3. 1～S31. 9. 30	
	S35.11.24～S38. 5. 5	
金子 元春	S30.10. 1～S32. 9. 30	
真々田 穰三	S31.10. 1～S33. 9. 25	委員長
青木 文夫	S31.10. 1～S33. 9. 25	
	S52. 6. 24～S55.12. 24 S55.12.25～S56. 6. 23	
福島 菊弥	S32. 3. 31～S32. 9. 30	協力員
	S32.10. 1～S36. 9. 30	
門平 文作	S33. 9. 27～S35. 2. 13	委員長
四方田 賢	S33. 9. 27～S35. 2. 13	
久米 弁作	S33.10. 1～S41. 9. 30	
	S42. 1. 25～S46. 1. 24	

教育委員会の沿革

大久保 堅端	S34. 10. 1～S35. 2. 13 S35. 2. 14～S47. 10. 31	委員長
飯島 虎	S35. 11. 24～S39. 11. 23 S40. 1. 8～S43. 1. 7	
野沢 一義	S36. 10. 1～S48. 9. 30	
門平 武夫	S38. 7. 30～S46. 7. 29 S46. 9. 22～S50. 9. 21	
山崎 隆雄	S43. 3. 5～S48. 3. 4 S48. 3. 27～S52. 3. 26	委員長
平 太郎	S46. 9. 22～S50. 9. 21	
黒沢 重治	S47. 12. 25～S52. 3. 26 S52. 3. 27～S55. 12. 24	委員長
福島 秀雄	S48. 10. 15～S55. 1. 18	
根岸 忠明	S50. 9. 22～S58. 9. 21	
逸見 清久	S50. 9. 22～S56. 6. 23 S56. 6. 24～S57. 8. 31	委員長
野沢 徳平	S55. 3. 12～S58. 3. 22 S58. 3. 23～S63. 3. 11	委員長
持田 茂雄	S55. 12. 25～S63. 3. 11 S63. 3. 12～H 4. 12. 24	委員長
金子 千侍	S56. 6. 24～S57. 6. 30 S57. 7. 1～S58. 3. 22 H 4. 3. 16～H 6. 5. 12	委員長
山下 光男	S57. 9. 20～H 3. 9. 21	
岩上 源了	S58. 6. 24～H 4. 1. 31	
山下 護助	S58. 9. 22～H 3. 9. 21	
福島 義一	S63. 3. 14～H 4. 12. 24 H 4. 12. 25～H 9. 2. 28	委員長
永田日出夫	H 3. 9. 22～H 9. 2. 28 H 9. 3. 1～H19. 9. 21	委員長
小見山 武彦	H 3. 9. 22～H 6. 4. 30	
新井 瑞男	H 4. 12. 24～H 6. 5. 12	
式守 悦二郎	H 6. 5. 20～H12. 12. 23	
金子 榮之助	H 6. 5. 20～H19. 9. 21 H19. 9. 22～H21. 6. 23	委員長
大沼 一安	H 6. 5. 20～H11. 9. 11	
福島 弘	H 9. 3. 17～H15. 2. 18	
茂木 吾郎	H11. 9. 22～H18. 3. 31	
四方田 甫	H12. 12. 24～H20. 12. 23	
横田 敏明	H15. 6. 18～H20. 3. 16	
山口 喜一郎	H18. 6. 1～H27. 9. 21	
新井 清永	H19. 9. 22～H21. 6. 23 H21. 6. 24～H27. 9. 21	委員長
新井 エク代	H20. 3. 17～H27. 10. 1 H27. 10. 2～H28. 3. 16	教育長職務代理者
設楽 恭子	H20. 12. 24～H24. 12. 2	
若林 光雄	H21. 6. 24～H23. 9. 30	

小笹 昭二	H23. 12. 14～R27. 9. 21 H28. 3. 17～R 3. 6. 23	教育長職務代理者
飯野 水男	H24. 12. 24～R 5. 6. 30 R 5. 7. 1～現在	教育長職務代理者
横田 有正	H27. 9. 22～H28. 12. 31	
野口 桂子	H28. 3. 17～H30. 6. 30	
堀口 元近	H29. 1. 1～R 3. 6. 23 R 3. 6. 24～R 5. 6. 30	教育長職務代理者
小林 歌織	H30. 7. 1～現在	
浅見 純子	R 3. 6. 24～現在	
長谷河初男	R 5. 7. 1～現在	

教育委員会の組織と事務分掌



○委員会・協議会等

就学支援委員会
人権教育推進協議会
スポーツ推進委員
児童・生徒体力向上推進委員会
青少年相談員協議会・青少年育成推進団体
文化財保護審議委員会

学校給食検討委員会
学校給食センター運営委員会
公民館運営審議会
学力向上推進委員会
生徒指導推進委員会

コミュニティ・スクール推進委員会
学校運営協議会
社会教育委員
勤労福祉センター運営委員会
体力向上推進委員会

○教育委員会事務局（18人）

教育次長 三橋 博臣
 指導主事兼主席主幹 坂本 文孝
 （学校教育担当）
 主査 太幡 幸恵
 主任 小池 賢二
 主事 小池 祐輝
 主事 福田 昂
 学校教育指導員
 兼教育相談員
 特別支援教育
 指導員 石間戸 久幸
 黒須 文夫
 非常勤講師 新井 伸子
 スクールソーシャル
 ワーカー 千島 真（県）
 スクールカウンセラー 矢沼 千鶴（県）
 スクールカウンセラー 和久井麻依子（県）
 （社会教育担当）
 主幹 二ノ宮 誠
 主査 鈴木 宏宗
 主査 望月 暁
 主事 桜沢 真斗
 文化財管理支援員 大塚 宏

○皆野幼稚園（10人）

園長 鈴木 秀太郎
 副園長 鈴木 勝
 教諭 澤野 さなえ
 教諭 若林 聡子
 教諭 根本 理恵
 教諭 宮原 麻依
 教諭 大澤 苑加
 教諭 小林 香織
 園務員 浅見 明男
 保育支援員 齊藤 真由美

○皆野小学校（9人）

主査 島野 弥生
 校務員兼SSS 大森 弘子
 学習支援員 金子 純子
 学習支援員 志賀 佳苗
 学習支援員 野村 弘子
 学習支援員 富田 佳子
 学習支援員 山中 喜美子
 図書支援員 榎本 紀子
 図書支援員 高橋 知美

○国神小学校（5人）

非常勤講師 今井 祥子
 非常勤講師 矢尾 雅美
 校務員兼SSS 小林 有里
 学習支援員 黒澤 望美
 学習支援員 金子 杏珠

○三沢小学校（4人）

非常勤講師 新井 敏夫
 非常勤講師 田中 由美
 校務員兼SSS 黒澤 まゆみ
 事務職員 浅見 晴美

○皆野中学校（9人）

主査 大澤 百代
 非常勤講師 新井 未来
 非常勤講師 田島 明日香
 さわやか相談員 黒澤 和美
 校務員兼SSS 設楽 裕美
 学習支援員 井上 直美
 学習支援員 加藤 弘子
 学校司書 石川 冴里
 図書支援員 金室 翼

○公民館・総合センター（5人）

館長兼所長 三橋 博臣
 主任 神田 浩典
 主任 染野 茂樹
 主事 大澤 翔
 事務職員 根岸 美恵子

○学校給食センター（15人）

所長 持田 和久
 栄養教諭 真下 美奈子（県）
 給食調理員兼
 運転 岩上 正人
 給食調理員兼
 運転 堀口 武
 給食調理員 大浜 元美
 給食調理員 女部田 郁子
 給食調理員 櫻井 知子
 給食調理員兼
 運転 柴崎 恵美
 給食調理員 深田 佐恵子
 給食調理員 堀口 洋子
 給食調理員 森田 真澄
 給食調理員 吉岡 美代
 給食調理員 和田 美佐子
 給食調理員 前田 美穂

給食調理員 小池 佳美

○勤労福祉センター（6人）

所長 齋藤 和幸
 主事 新井 一弘
 監視員 田野 幸子
 監視員 浅見 光代
 監視員 吉岡 芳恵
 事務職員 原田 はるみ

職員数（実人員数）

80人（うち県職員兼務4人）

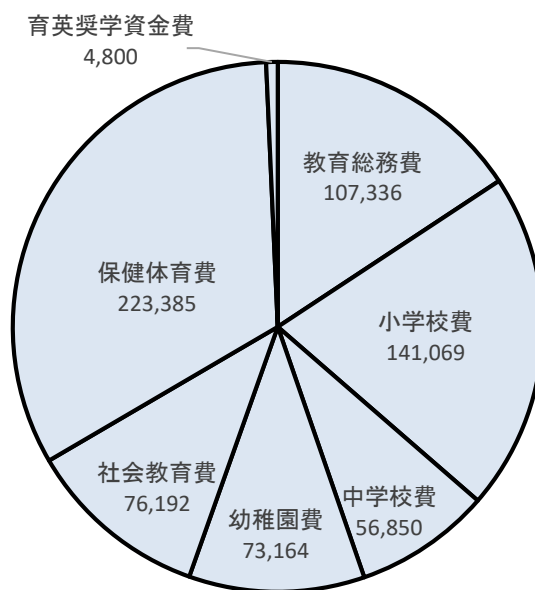
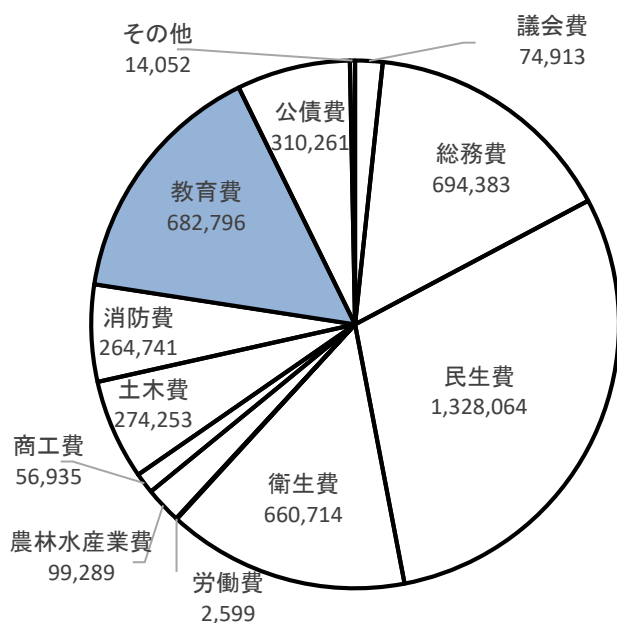
教 育 財 政

1. 教育費当初予算(令和5年度)

項目(項)	予算額	割合	項目(節)	予算額	割合
教育総務費	107,336	15.7%	教育委員会費	722	0.1%
			事務局費	106,614	15.6%
小学校費	141,069	20.7%	学校管理費	136,449	20.0%
			教育振興費	4,620	0.7%
中学校費	56,850	8.3%	学校管理費	49,825	7.3%
			教育振興費	7,025	1.0%
幼稚園費	73,164	10.7%	幼稚園管理費	73,164	10.7%
社会教育費	76,192	11.2%	社会教育総務費	21,616	3.2%
			公民館費	9,553	1.4%
			文化財保護費	7,069	1.0%
			総合センター費	13,522	2.0%
			文化会館費	24,432	3.6%
保健体育費	223,385	32.7%	保健体育総務費	41,289	6.0%
			学校給食費	125,081	18.3%
			温水プール費	50,095	7.3%
			柔剣道場・学童 保育所複合施設費	6,920	1.0%
育英奨学資金費	4,800	0.7%	育英奨学資金費	4,800	0.7%
合 計	682,796	100.0%		682,796	100.0%

2. 一般会計にしめる教育費

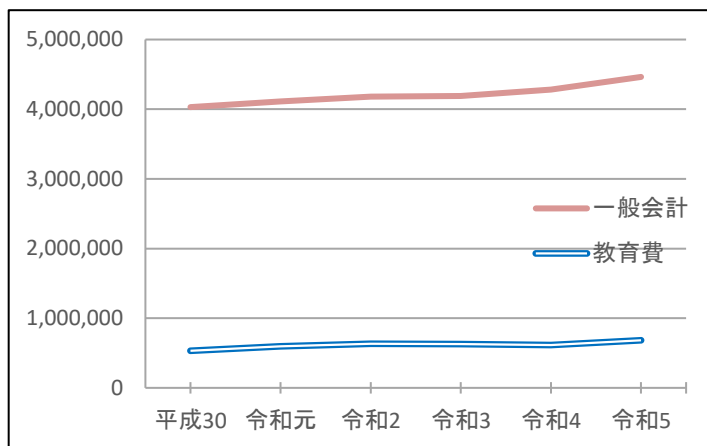
(単位:千円)



3. 一般会計と教育費の推移

(単位:千円)

年度	一般会計	教育費
平成30	4,029,900	532,169
令和元	4,111,780	596,559
令和2	4,179,700	634,211
令和3	4,189,000	626,214
令和4	4,280,000	614,399
令和5	4,463,000	682,796



4. 人口一人当たりの教育費

(単位:円)

5月1日 人口	教育費	教育総務費	小学校費	中学校費
9,147 人	74,647	11,735	15,422	6,215

幼稚園費	社会教育費	保健体育費	育英奨学資金費
7,999	8,330	24,422	525

5. 児童一人当たりの教育費

(単位:円)

5月1日 児童数	学校管理費	教育振興費	計
371 人	367,787	12,453	380,240

6. 生徒一人当たりの教育費

(単位:円)

5月1日 生徒数	学校管理費	教育振興費	計
230 人	216,630	30,543	247,174

7. 園児一人あたりの教育費 (単位:円)

5月1日 園児数	幼稚園管理費
37 人	1,977,405

教育行政重点施策

第5次皆野町総合振興計画（平成29年度－令和8年度）の具現化に向けて

I まちづくりの主要目標

豊かな心と多彩な文化を育むまち【教育・文化の向上】

まちづくりの中心は「ひとづくり」です。子どもの個性と創造性を伸ばし、知育・徳育・体育を充実させた「生きる力」を育む教育により、豊かな心を持ったひとづくりを推進します。また、地域の伝統芸能・文化活動は本町の貴重な財産であり、郷土愛の醸成にもつながっています。先人たちが伝えた伝統文化の保存・継承のため、多彩な文化を育むまちを目指します。

II 基本理念

心にふるさとと夢を宿し、生きる力を培う教育と文化の町をめざす皆野教育

III 推進する施策（基本目標）

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1 確かな学力と自立する力の育成 | 2 豊かな心と健やかな体の育成 |
| 3 質の高い教育環境の整備 | 4 伝統文化継承と文化財保護・活用の推進 |
| 5 「ひと」が輝くまちづくり | 6 ふるさと教育「みならの学」とキャリア教育の推進 |

IV 重点施策

1 確かな学力と自立する力の育成

- ① 一人ひとりの学力を確実に伸ばす教育の推進
 - ア 家庭学習習慣化の推進
 - イ ICTの効果的な活用の推進
 - ウ 「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現に向けた授業改善
- ② 基礎基本の定着と思考・判断・表現力を養う教育の推進
 - ア 基礎的読解力の育成
 - イ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
 - ウ 学校司書・図書支援員を活用した学校図書館教育の充実
- ③ キャリア教育・職業教育の推進
 - ア 幼稚園・小中学校におけるキャリア教育の推進
 - イ キャリアパスポートをとおした小中学校の連携の推進
 - ウ 職場体験をはじめさまざまな体験活動を通じた勤労観・職業観の醸成
- ④ グローバル化に対応した外国語教育の推進
 - ア 英語によるコミュニケーション能力の育成
 - イ 大学などの教育機関との連携を通じた外国人留学生などとの交流
 - ウ 幼・小・中一貫した外国語活動、外国語科、英語科カリキュラムの推進
- ⑤ 幼・小・中一貫教育の推進
 - ア 幼稚園、小中学校一貫キャリアカリキュラム（みならの学）の具現化
 - イ 特別支援教育の推進
 - ウ 教育相談・生徒指導に係る小中連携の推進

2 豊かな心と健やかな体の育成

- ① 幼児教育の充実
 - ア 魅力ある幼稚園づくりの研究
 - イ 豊かな自然とふれあい元気な心身を育む園庭の整備
 - ウ 人間の根っこづくり「乗り越える力」「たくましい力」の育成
 - エ 関係機関による情報交換の実施
- ② 全教育活動を通じた人権教育・道徳教育の推進
 - ア 皆野っ子生活のめあて（あいさつ・返事・時間・姿勢）の普及啓発
 - イ 自他を認める人権感覚を育む人権教育の充実
 - ウ 道徳教育推進教師を中心とした指導体制の確立
 - エ 学校同和教育に係る教員の指導力の向上
- ③ 生徒指導・教育相談の充実

<ul style="list-style-type: none"> ア 関係機関などと連携したいじめ・不登校対策の充実 イ 教育相談員を活用した適応指導教室の充実 ④ 食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進 イ 栄養教諭を活用した食育授業の実践 ウ 生きた食育活動と子どもたちの健やかな成長の拠点として魅力ある給食センターづくりの推進 ⑤ 生涯スポーツ・地域スポーツの推進 <ul style="list-style-type: none"> ア スポーツ推進委員会などによる児童生徒の体力向上事業の推進 イ マレットゴルフをはじめとした生涯スポーツの推進 ウ 町体育施設の効果的活用と利用しやすい環境づくり エ 町内をフィールドとしたイベントなどの事業の充実
<p>3 質の高い教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 子どもたちの安全・安心の確保 <ul style="list-style-type: none"> ア 感染予防対策と健康教育の充実 イ 防災教育・交通安全教育の充実 ウ 家庭や地域と連携した地域の見守り体制の充実 ② 教職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ア ICT活用指導力の向上に向けた研修とサポート体制の充実 イ 指導主事・学校教育指導員による指導助言および研修体制の充実 ウ 教職員不祥事根絶のための計画的・組織的な取組の推進 エ 特別支援教育指導員などを活用した就学支援体制の充実 ③ 学習環境の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ア 多様な学習方法・教育活動に対応した学校施設・設備の整備・充実 イ 施設長寿命化計画に基づく老朽化対応・長寿命化改修 ④ 地域と連携した教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア チーム学校づくりの推進 イ 学校における働き方改革の推進 ウ コミュニティ・スクールによる地域との連携・協働
<p>4 伝統文化継承と文化財保護・活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 郷土芸能などの継承者の育成 <ul style="list-style-type: none"> ア 伝統と文化を尊重する教育の推進 イ 後継者育成の推進 ② 文化財の保護・活用 <ul style="list-style-type: none"> ア 個人所有などを含めた文化財の調査・記録・保存の管理の推進 イ 案内板などの充実および見学場所としての活用の推進 ウ 歴史・文化を体系的に学ぶカリキュラムの作成および出前講座・授業の実施 ③ 文化・芸術活動の振興 <ul style="list-style-type: none"> ア 文化会館などを活用した文化芸術事業の推進 イ 文化芸術活動を通じた町民交流の促進
<p>5 「ひと」が輝くまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 人権・同和対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 同和問題をはじめとした、あらゆる人権問題を解決するための人権教育・人権啓発活動の推進 イ 差別意識や偏見解消のため、正しい知識・理解を深める研修会などの啓発事業の推進 ウ 教職員が人権問題を認識し、子どもたちが主体的に行動できる教育の推進 ② 男女共同参画社会の実現 <ul style="list-style-type: none"> ア 男女平等を実現する啓発活動の推進 イ セクシャルハラスメントやDVなどの防止活動の推進 ウ 教職員への研修機会の確保 ③ 国際理解教育・国際交流の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 地域の外国人と交流し異文化理解を深める活動の推進 イ 外国の学校の生徒たちとの交流 ウ 修学旅行などにおける外国人との交流
<p>6 ふるさと教育「みならの学」とキャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ふるさと教育「みならの学」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 幼稚園、小中学校一貫キャリアカリキュラム（みならの学）の推進 ② キャリア教育・職業教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 幼稚園・小中学校におけるキャリア教育の推進 イ キャリアパスポートをととした小中学校の連携の推進 ウ 職場体験をはじめさまざまな体験活動を通じた勤労観・職業観の醸成 ③ グローバル化に対応した外国語教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ア 英語によるコミュニケーション能力の育成 イ 大学等の教育機関と連携を通じた外国人留学生等との交流 ウ 幼・小・中一貫した外国語活動、外国語科、英語科カリキュラムの活用・改善



令和5年度 皆野町教育行政 重点施策



基本理念

心にふるさとと夢を宿し、生きる力を培う教育と文化の町をめざす皆野教育

- 1 確かな学力と自立する力の育成
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 質の高い教育環境の整備
- 4 伝統文化継承と文化財保護・活用の推進
- 5 「ひと」が輝くまちづくり
- 6 ふるさと教育「みんなの学」とキャリア教育の推進

みんなの学びプロジェクトとふるさと教育「みんなの学」の推進

一人ひとりの学力を確実に伸ばす教育の推進

- ◆「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現に向けた授業改善
- ◆取り入れた授業方法や授業形態の工夫
- ◆ICTの効果的な活用の推進
- ◆家庭学習習慣化の推進

子どもたちの安全・安心の確保

- ◆感染予防対策と健康教育の充実
- ◆防災教育・交通安全教育の充実
- ◆家庭や地域と連携した地域の見守り体制の充実

学習環境の整備・充実

- ◆多様な学習方法・教育活動に対応した学校施設・設備の整備・充実
- ◆施設長寿命化計画に基づく老朽化対応・長寿命化改修

男女共同参画社会の実現

- ◆男女平等を実現する啓発活動の推進
- ◆教職員への研修機会の確保

基礎基本の定着と 思考・判断・表現力を養う教育の推進

- ◆確かな学力と読解力の育成
- ◆主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- ◆学校司書・図書支援員を活用した学校図書館教育の充実

教職員の資質向上

- ◆ICT活用指導力の向上研修とサポート体制の充実
- ◆指導主事・学校教育指導員による指導助言および研修体制の充実
- ◆教職員不祥事根絶のための取組の推進
- ◆特別支援教育指導員などを活用した就学支援体制の充実

地域と連携した教育の推進

- ◆学校における働き方改革の推進
- ◆コミュニティ・スクールによる地域との連携・協働

人権・同和対策の推進

- ◆同和問題をはじめとしたあらゆる人権問題を解決するための活動の推進
- ◆差別意識や偏見を解消するため、正しい知識・理解を深める研修会などの啓発事業の推進
- ◆教職員が学校教育における人権問題を認識し、子どもたちが主体的に行動できる教育の推進

幼・小・中一貫教育の推進

- ◆幼稚園、小中学校一貫カリキュラム「みんなの学」の開発
- ◆SDGs実現に向けた教育推進
- ◆特別支援教育の推進
- ◆教育相談・生徒指導に係る小中連携の推進

生徒指導・教育相談の充実

- ◆関係機関などと連携したいじめ・不登校対策の充実
- ◆教育相談員を活用した適応指導教室の充実

郷土芸能などの継承者の育成

- ◆伝統と文化を尊重する教育の推進
- ◆後継者育成の推進

国際理解教育・国際交流の推進

- ◆地域の外国人と交流し異文化理解を深める活動の推進
- ◆外国の学校の学生たちとの交流
- ◆修学旅行などにおける外国人との交流

幼児教育の充実

- ◆魅力ある幼稚園づくりの研究
- ◆豊かな自然と触れ合い、元気な心身を育む園庭の整備
- ◆人間の根っこづくり「乗り越える力」「たぐいまるい力」の育成
- ◆関係機関による情報交換の実施

食育の推進

- ◆「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
- ◆栄養教諭を活用した食育授業の実践
- ◆生きた食育活動と子どもたちの健やかな成長の拠点として魅力ある給食センターづくりの推進

文化財の保護・活用

- ◆文化財の調査、記録、保存の推進
- ◆案内板等の充実や見学場所としての活用の推進
- ◆歴史・文化を体系的に学ぶカリキュラムの作成、出前授業の実践、各種講座や企画展の開催

ふるさと教育「みんなの学」の推進

- ◆幼稚園、小中学校一貫カリキュラム「みんなの学」の開発
- ◆SDGs実現に向けた教育推進
- ◆生涯学習カリキュラムの研究開発

全教育活動を通じた人権教育・道徳教育の推進

- ◆皆野っ子生活のめあて(あいさつ・返事・時間・姿勢)の普及啓発
- ◆自他を認める人権感覚を育む人権教育の充実
- ◆道徳教育の推進
- ◆学校人権教育に係る教員の指導力の向上

生涯スポーツ・地域スポーツの推進

- ◆スポーツ推進委員等による町内スポーツの振興
- ◆マレットゴルフをはじめとした生涯スポーツの推進
- ◆町体育施設の効果的活用と利用しやすい環境づくり
- ◆町内をフィールドとしたイベントなどの事業の充実

文化・芸術活動の振興

- ◆文化会館を活用した文化芸術公演の推進
- ◆文化芸術活動を通じた町民交流の促進

キャリア教育・職業教育の推進

- ◆幼稚園・小中学校におけるキャリア教育の推進
- ◆キャリアパスポートをとおした小中学校の連携の推進
- ◆職場体験をはじめさまざまな体験活動を通じた勤労観・職業観の醸成

グローバル化に対応した外国語教育の推進

- ◆英語によるコミュニケーション能力の育成
- ◆大学などの教育機関との連携を通じた外国人留学生などとの交流
- ◆幼・小・中一貫した外国語活動、外国語科、英語科カリキュラムの推進



みんなの教育

プ ラ ン

～心にふるさとと夢を宿し、

生きる力を培う教育と文化の町をめざす皆野教育～

夢の実現のために、「生きる力」を身につけましょう！

〈家庭へのお願い〉

確かな学力	豊かな心	健やかな体	自立する力																										
<p>○宿題+自主学習 皆野っ子自主学習 ノート5冊クリア</p> <p>【学習時間】</p> <table border="1"> <tr><td>小1</td><td>20分以上</td></tr> <tr><td>小2</td><td>30分以上</td></tr> <tr><td>小3</td><td>40分以上</td></tr> <tr><td>小4</td><td>50分以上</td></tr> <tr><td>小5</td><td>60分以上</td></tr> <tr><td>小6</td><td>70分以上</td></tr> <tr><td>中1</td><td>80分以上</td></tr> <tr><td>中2</td><td>90分以上</td></tr> <tr><td>中3</td><td>100分以上</td></tr> </table> <p>○中学校卒業までに 英検3級合格</p>	小1	20分以上	小2	30分以上	小3	40分以上	小4	50分以上	小5	60分以上	小6	70分以上	中1	80分以上	中2	90分以上	中3	100分以上	<p>○皆野っ子 生活のめあて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、返事 ・時間を守る ・姿勢を正す <p>○友だちと 仲良くできる子</p> <p>○本をたくさん読む子</p> <p>○皆野町を愛する子</p>	<p>○はや寝・はや起き・ 朝ごはん</p> <p>【すいみん時間】</p> <table border="1"> <tr><td>低学年</td><td>10時間</td></tr> <tr><td>中学年</td><td>8～9時間</td></tr> <tr><td>高学年</td><td>8～9時間</td></tr> <tr><td>中学生</td><td>7～8時間</td></tr> </table> <p>※夜遅くまでテレビや動画を見たり、ゲームをしたりはしません</p> <p>○外遊びをする子</p>	低学年	10時間	中学年	8～9時間	高学年	8～9時間	中学生	7～8時間	<p>○交通ルールを守る子</p> <p>○自分の身は自分で守る子</p> <p>○インターネットを正しく使う子</p> <p>※決められた時間以外には使いません</p> <p>○将来を考えられる子</p>
小1	20分以上																												
小2	30分以上																												
小3	40分以上																												
小4	50分以上																												
小5	60分以上																												
小6	70分以上																												
中1	80分以上																												
中2	90分以上																												
中3	100分以上																												
低学年	10時間																												
中学年	8～9時間																												
高学年	8～9時間																												
中学生	7～8時間																												

- ・学校のでできごとを家庭で話し合ひましょう
- ・子供のがんばりをほめて、認めましょう
- ・夢や目標を家庭で一緒に考えましょう
- ・家庭でルールを決めて、守れるようにしましょう

- <低学年>
- ・一緒に時間割を確認し、忘れ物をなくしましょう
- <中学年>
- ・一緒に宿題や提出物を確認しましょう
- <高学年、中学生>
- ・声かけと見守りをしましょう

一人一台の Chromebook を活用して、より楽しく、より深く、仲間と一緒に生活を豊かにしていこう！
また、情報活用能力も高めましょう！

I 学 校 教 育

1. 小・中学校（令和5年4月1日現在）

学校名	校長名	所在地	電話
皆野小学校	坂本 勉	皆野町大字皆野 1346 番地	0494-62-0053
国神小学校	本多 斎士	皆野町大字大淵 70 番地 1	0494-62-0579
三沢小学校	吉田 浩	皆野町大字三沢 1606 番地	0494-65-0123
皆野中学校	小菅 恭青史	皆野町大字皆野 2244 番地 2	0494-62-0432

2. 幼稚園（令和5年4月1日現在）

幼稚園名	園長名	所在地	電話
皆野幼稚園	鈴木 秀太郎	皆野町大字国神 639 番地	0494-62-1333

3. 園児・児童・生徒数（令和5年5月1日現在）（単位：人）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
皆野小学校	44	47	41	54	44	55	285
国神小学校	9	6	8	10	12	17	62
三沢小学校	3	3	4	5	4	5	24
計	56	56	53	69	60	77	371

	1年	2年	3年	合計
皆野中学校	73	86	71	230

	3歳	4歳	5歳	合計
皆野幼稚園	11	13	13	37

4. 児童・生徒数の推移と今後の見込み（令和5年5月1日現在）（単位：人）

学 校	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
皆野小学校	350	338	326	306	290	285	273	270	248	246	231
国神小学校	83	81	73	75	65	62	53	48	42	40	41
三沢小学校	35	39	35	34	29	24	22	22	20	17	18
計	468	458	434	415	384	371	348	340	310	303	290
皆野中学校	229	213	217	223	240	230	236	210	206	182	178
合 計	697	671	651	638	624	601	584	550	516	485	468



苗植え(幼稚園)



元気に砂場遊び(幼稚園)



元気にボール遊び(幼稚園)



端末を使った体育授業(小学生)



新体力テスト(小学生)

5. 学校・幼稚園紹介

皆野町立皆野小学校



所在地 皆野町大字皆野1346番地
電話 0494-62-0053
FAX 0494-62-0857
学校HP https://www.town.minano.saitama.jp/es_minano/
e-mail minano-e@chichibu.ne.jp
児童数 男147名、女138名、計285名
学級数 普通12学級、特別支援3学級、計15学級
教職員数 男12名、女25名、計37名

[施設]

教室数 普通教室15、特別教室9、計24教室
校地面積 17,122㎡
校舎面積 4,991㎡
運動場面積 9,050㎡
体育館面積 1,054㎡
プール面積 325㎡

[教育目標]

◎「自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成」

○目指す児童像

- ☆え 笑顔で なかのよい子
- ☆の のびのび たくましい子
- ☆き 気づき 考える子

[経営方針]

○目指す学校像

「笑顔・誇り・信頼のある学校」

○経営方針

【経営の基盤】

～「夢いっぱい 笑顔いっぱい
希望あふれる えのきっ子の育成～」

◎学ぶ楽しさと豊かな心が育つ学校づくり

- ・生きる力をはぐくむ教育課程の創造

【確かな学力の育成】

- ・自分を大切に、他人を思いやる温かい心の育成 【生徒指導、心の教育の充実】
- ・自己有用感を育て一人一人の子どもを伸ばす教育 【認め、励まし、個性を生かす実践】

◎教職員が協働できる学校づくり

- ・教職員の意識改革 【教育愛と使命感に基づく協働体制】

- ・校内研修の充実 【同僚性と授業改善】

- ・協働体制の確立 【組織による課題解決】

◎保護者や地域から信頼される学校づくり

- ・うるおいのある生活の場としての内外環境整備 【環境整備・危機管理】

- ・学校・家庭・地域社会の連携 【信頼関係を礎にした共有】

- ・開かれた学校づくりの推進 【積極的な双方向の情報交換】



○目指す教師像

「教職への誇りと情熱をもち、
子どもと真剣に向き合う教職員」

- ①教育への情熱や使命を持ち、子供たちと共に学び成長し続ける教師
- ②子どもを向上・変容させる指導力のある教職員
- ③保護者や地域の願いに応え、公正で品位のある教師
- ④報告・連絡・相談・確認を迅速に行い、組織的に対応できる教師

[重点・努力点]

○「一人一人の学力の向上」

- ①系統性を踏まえた「これだけは身に付けさせたい」基礎的・基本的な内容の定着
- ②やる気を引き出す魅力ある授業の工夫
- ③家庭と連携した望ましい学習習慣の確立

○「思いやりと規律ある態度の育成」

- ①生徒指導年間重点指標「あいさつ・へんじ・しせい」の醸成
- ②互いに認め合い、高め合う学年・学級経営の充実
- ③いじめを見逃さない、許さない友だち関係の醸成と組織的対応

○「体力の向上と健康安全意識の育成」

- ①体力向上重点指標「握力の向上」
- ②「家庭教育宣言」に基づき、家庭とも連携した規則正しい生活習慣の醸成
- ③児童事故ゼロを目指す安全指導の徹底
- ④児童の健康管理の徹底

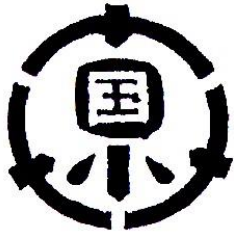
[研究主題]

- 「算数科における学力向上を目指した
学習指導の研究」
～共に学び合う児童の育成を目指して～

[学校の特徴]

- 小学校における教科担任制を実施している。
- 国や県の学力・学習状況調査の結果を分析し、状況に応じた学力向上取組を行っている。
- 「みんなの学」として地域人材の積極的活用と地域に根ざした学校・ネットワークづくりに努めている。
- 開放的な校舎や多目的教室を有効に活用した活動に取り組んでいる。

皆野町立国神小学校



所在地 皆野町大字大淵70番地1
電話 0494-62-0579・FAX 0494-62-5044
http://www.town.minano.saitama.jp/es_kunikami/
e-mail kunikami@chichibu.ne.jp
児童数 男 34、女 28、計 62
学級数 普通 5、特支 2、計 7
教職員数 男 7、女 7、計 14

【施設】

教室数 普通7、特別6、計13
校地面積 10,778㎡
校舎面積 1,712㎡
運動場面積 4,310㎡
体育館面積 947㎡
プール面積 250㎡

【教育目標】

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- じょうぶな子

【経営方針】

- ☆一人一人のよさを認め、まごころと思いやりをもって、励まし、伸ばす
- 生きる力を育み、一人一人を伸ばす学校づくり
- 教職員が協働し、力を最大限に発揮できる学校づくり
- 「みならの学」を推進し、地域の教育力を生かし、体験活動を重視した学校づくり
- 家庭・地域と絆を強め、保護者や地域から信頼される学校づくり
- 安心・安全で教育環境の整った学校づくり

【重点】

1. 全職員の協力体制による組織を生かした学校運営の推進
2. 新学習指導要領に基づいた教育課程の実践
3. 教職員の資質の向上と働きやすい環境作り
4. 家庭・地域等と連携した健全育成「みならの学」の充実
5. 教育環境の整備と充実
6. 体験活動の充実



【研究課題】

「学力向上をめざした学習指導の研究」
(基礎・基本を学び 基礎・基本の定着を図る)

【学校の特徴】

本校は、創立以来150年の歴史と伝統がある。平成14年度に日野沢小学校と、平成25年度に金沢小学校と統合した。日当たりのよい高台にあり、北側には宝登山、南東には荒川を隔てて蓑山（美の山）がそびえている。また、遠くに武甲山をはじめ秩父連山が一望でき、自然の懐に包まれた環境にある。

「健康教育」を教育の中核に据え、体力向上、むし歯予防、環境美化に努めている。平成元・2年度県教委による体力向上推進校の指定を受け研究発表を行うなどし、平成23年度には、埼玉県体力向上優良校に指定された。

むし歯予防では、「一生使おう自分の歯」を合い言葉に、文部科学省より平成3・4年度むし歯予防推進指定校となり研究発表を行った。それ以来むし歯予防の取り組みでは、「最もよい歯の学校」「よい歯の学校」などの賞を平成から令和に至るまで数多く受賞し、むし歯予防の伝統校となっている。環境美化活動においては、昭和55年度より学校園の植え付けや一人一鉢の体験学習に取り組み、花壇コンクールでは平成3・4・5年度と連続最優秀賞を受賞している。

また、近年は体験活動の充実に努め、「学校応援団」活動の活性化に取り組んでいる。特に米作りやさつまいも栽培等の農業体験や秩父音頭についての体験等の活動は大きな特色であり、平成26年度には、埼玉県から「埼玉・教育ふれあい賞」を受賞している。

昨年度より、校内研究課題を「学力向上をめざした学習指導の研究」とし、各教科の教材研究、指導者を招聘しての講義や授業研究等に取り組み、特に「一人一授業実践」として教職員の授業力の向上と児童の学習意欲・学力の向上を目指している。

皆野町立三沢小学校



所在地 皆野町大字三沢1606番地
電話 0494-65-0123・FAX 0494-64-0339
http://www.town.minano.saitama.jp/es_misawa/

e-mail misawa@chichibu.ne.jp
児童数 男 11、女 13、計 24
学級数 通常 3、特学 1、計 4
教職員数 男 7、女 9、計 16

[施設]

教室数 普通7、特別6、計13
校地面積 8,856㎡
校舎面積 1,913㎡
運動場面積 4,208㎡
体育館面積 752㎡
プール面積 250㎡

[教育目標]

目指す学校像

- 『みなぎる元気、さわやかな笑顔、
わかる楽しさのある「地域の」学校』
- ◎かしこく一わかる楽しさを味わえる子
 - ◎なかよく一さわやかな笑顔で生活できる子
 - ◎たくましく一元気をみなぎらせて活動できる子

[経営方針]

- (1) 小規模校の特性を生かした一人一人が輝き、特色ある教育活動の充実
- (2) チーム三沢小として、職員相互の信頼関係を基盤とした組織的な学校経営
- (3) 一人一人の児童を大切に、よさを認め、褒めて伸ばす指導の充実
- (4) お互いの人格と個性を尊重し支え合い、多様な在り方を認め合い共に学ぶことができる教育活動の推進（特別支援教育の充実）
- (5) 地域を学びのキャンパスとする教育活動の推進
- (6) 安全・安心で、潤いのある教育環境づくり
- (7) 教職員としての資質の向上をめざし、意図を持った校内研修の充実



[重点課題]

- (1) 「確かな学力」の定着
 - ◎基礎的・基本的な学習内容・方法の確実な定着
 - ◎子どもの主体的な学習活動を基盤とした指導方法の工夫・改善
 - ◎読書活動の一層の推進
- (2) 豊かな心と規律ある態度の育成
 - ◎児童理解と問題の早期発見・早期解決
 - ◎人権意識の高揚を図り、相手を尊重するとともに他者の痛みや多様な在り方を共有できる共生の心の育成
 - ◎基本的生活習慣の確立
- (3) 健康で安全な生活習慣の定着
 - ◎自他の生命を尊重し、心身ともに健康で安全な生活を実践できる子の育成
 - ◎運動の楽しさや喜びを味わわせる中での体力向上
- (4) 地域資源や人材の活用と積極的な情報発信
 - ◎地域の教育力を活用した連携
 - ◎幼・保・小・中との連携
- (5) 数値化による本年度具体的な目標
 - ◎かしこく 「確かな学力」の定着
 - ◎なかよく 豊かな心と規律ある態度の育成
 - ◎たくましく 健康で安全な生活習慣の定着

[学校研究課題]

『SDGsの実現に向けた教育活動の推進
～三沢の風土に学び、自分事として
活動できる児童の育成～』

[学校の特色]

本校は、「明治7年（1874）2月、三沢村中組高淵寺をもって、仮校舎と定めて開校す」と、あるように長い歴史がある。幾多の変遷を経て、現在の地（三沢1606番地）に落ち着いた。学校から東を望めば、高原牧場から登谷牧場へと連なるなだらかな丘陵、西に目を向ければ、皆野町の象徴の美の山が目前に迫り、中央部を三沢川が流れる水と緑に恵まれた豊かな自然に包まれている。保護者・地域の方々は、学校に大変協力的であり全面的な支援が得られている。平成30年度からコミュニティ・スクールの指定を受け、地域とともにある学校づくりを進めている。令和5年2月3日に、本校が優秀な地域・学校協働活動として認められ、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰を受賞した。

皆野町立皆野中学校



所在地 皆野町大字皆野 2244 番地 2
電話 0494-62-0432 FAX 0494-62-0076
http://www.town.minano.saitama.jp/jhs_minano
生徒数 男 126 女 104 計 230
学級数 通常 7 特支 2 計 9
教職員数 男 14 女 23 計 37

[施設]

教室数 普通 9、特別 15、計 24
校地面積 30,295 m²
校舎面積 6,431 m²
運動場面積 12,696 m²
体育館面積 1,195 m²
武道館面積 463 m²

[学校教育目標]

「主体的」・「社会性」・「将来性」
を培う生徒の育成

<校訓>

剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるこころ

<めざす学校像>

生徒が 安心して学べる学校
温かな人間関係で結ばれる学校
自己有用感を高められる学校
～安心・感謝・協働～

<学校経営の基本>

「学校教育は生徒・保護者・地域社会の信頼の上
に成立し、その信頼は生徒を支援する教育実
践から生まれる」

- ① 機動性のある教職員集団をつくります。
- ② 心豊かな教職員集団をつくります。
- ③ 多様な学びを促進する教職員集団をつくります。
- ④ 保護者・地域・校種間連携できる教職員集団をつくります。
- ⑤ つながる・つなぐ・つなげる教職員集団をつくります。
- ⑥ 子供の可能性を伸ばす教職員集団をつくります。

<めざす教師像>

- ① 安心できる学級が作れる教師
- ② 魅力ある授業を行い、個別指導や援助のできる教師
- ③ 対話型・探求型の授業を行い、生徒の思考・判断・意欲が高められる教師
- ④ 生徒の良さを認めて、寄り添える教師
- ⑤ 強い使命感と情熱を持ち、協働できる教師
- ⑥ 援助を求め、組織で対応できる教師



<学校教育の重点・努力点>

「主体性」の育成

- ① 自ら考えて行動する生徒
- ② 積極的な行動や発言をする生徒
- ③ 知的好奇心・探求心・協同力を持ち、仲間を巻き込んで学習できる生徒
- ④ ポジティブ思考で「やります！」という生徒
- ⑤ 周囲の気持ちを考えてチームの戦力になる生徒

「社会性」の育成

- ① 協力的な生活を共にすることのできる生徒
- ② 望ましい人間関係をつくれる生徒
- ③ 元気な挨拶と温かな声かけのできる生徒
- ④ 3～4人の協同学習で学力を向上できる生徒
- ⑤ 「質問」できる生徒

「将来性」の育成

- ① 好奇心・読解力・語彙力・思考力を伸ばす生徒
- ② ふるさとを愛し、大切にする生徒
- ③ 自他の生命を大切にする生徒
- ④ 人の役に立ち、感謝され、認められる生徒
- ⑤ 学習・生活上の困難を改善・克服できる生徒

[研究主題]

「学び合う集団の育成」

～地域を支え、地域に貢献する次世代の育成～
<キーワード>

つながりと挑戦

めざす「ふるさと教育（みなのもん）」の推進
「SDGsの実現に向けた教育」の推進

[学校の特徴]

本校は荒川右岸、河岸段丘上の縄文時代の遺跡の上にあり、町のほぼ中央に位置する。学区は山間地、平坦地を含めた町内全域に広がり、静かで豊かな自然環境の中にある。生徒は素直・純粋であり、学校生活では積極的に取り組んでいる。校歌に歌い継がれる校訓を生かし、保護者や地域とともに、多様な教育活動を協働して展開している。

皆野町立皆野幼稚園



所在地 皆野町大字国神639番地
 電話 0494-62-1333・FAX 0494-62-3654
<http://www.town.minano.saitama.jp/kinder/>
 e-mail minayo@town.minano.saitama.jp

園児数、組織、教職員数、園地面積等

	3才	4才	5才	計
園児数	11	13	13	37
教職員数	9			
部屋数	普7・特11			
園地面積	4,281㎡			
園舎面積	1,097㎡			
運動場面積	1,125㎡			

【教育目標】

「心もからだもたくましい子」

- 意欲をもって取り組める子（知）
- すなおで思いやりのある子（徳）
- 元気でよく遊ぶ子（体）

【経営方針】

『ほめて、認めて、育ちの芽を伸ばす』

- ①「幼稚園教育要領」の理解を深め、質の高い保育を追求する。
- ②活気に満ちた園づくりに努める。
- ③全職員の輪と協力とアイディアで、子どもが主体的に活動する環境づくりに努める。
- ④「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」等を踏まえ、幼児が発達していく方向を意識した指導の積み重ねに努める。
- ⑤職員相互の報告・連絡・相談・確認体制を密にし、園務分掌の活性化を図る。
- ⑥園内研修等の充実により、教職員としての資質向上に努める。
- ⑦健康管理、施設消毒や来園者チェックなど、安心安全な教育環境を整備する。
- ⑧小学校への円滑な接続を図る。

【具体的実践目標】(園・家庭の共通行動)

- ・ほめてやる気を起こさせよう。
- ・挨拶ができる子にしよう。
- ・本を読んで聞かせよう。



【重点・努力点】

- ①声に出して表現する場面を増やし、言語活動の基盤となる取り組みを充実させる。
- ②様々な自然体験活動を通して、園児の気づきや興味・関心・意欲を向上させる。
- ③自然環境を整備・活用し、園児の豊かな感性を育成する。
- ④英語に親しむ活動や、人権教育・特別支援教育の充実に努める。
- ⑤道徳的実践力の基盤を育む学年・学級経営を推進する。
- ⑥感染症対策を徹底する中で、心身ともに健康な園児を育成する。
- ⑦外部人材等を活用し、特色ある活動を推進する。

【研修課題】

「幼児理解につながる『視点』の見出し方」
 ～事例研修を核として～

【園の特色】

- 1 施設設備に恵まれた3年保育を実施する。
 (空調設備、蓄熱床下暖房、園舎の集中管理方式、情報通信機器充実)
- 2 小学生、中学生との交流や皆野高校3年生全員が保育実習を行う。
- 3 保護者の保育参加事業を通して、幼稚園理解や親支援の充実に努める。
- 4 「英語であそぼう」ネイティブの発音にふれる英語活動の推進を行う。
- 5 子どもたちの興味・関心・意欲に寄り添った保育に取り組む。
- 6 野菜の栽培を通しての体験活動を行い、食育の取り組みを充実する。
- 7 子どもたちが楽しみながら多様な動きを経験でき、運動機能を高めていける環境づくり。
- 8 P T Aの主催行事や広報活動が盛んで、保護者同士の交流も活発である。

6. 学校給食センター

所在地 皆野町大字皆野1635番地1

電話 0494-62-3931

FAX 0494-62-3931

施設の概要

1. 起工 昭和54年9月25日
2. 竣工 昭和55年3月25日
3. 工事費 97,000,000円
4. 構造 鉄骨平屋建
5. 規模 敷地面積 1,697㎡
延面積 474.57㎡
6. その他 調理能力 3,000食（開設当時）
給食開始 昭和55年4月



○衛生管理

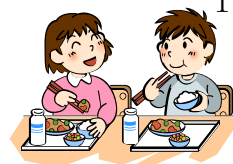
- | | |
|--------------------|-----|
| 食材の検収、施設設備の日常点検 | 毎日 |
| 施設設備の定期点検 | 年3回 |
| 検便（0157・サルモネラ検査含む） | 月2回 |
| ノロウイルス検査 | 年3回 |
| 食材検体検査（5検体） | 年3回 |

○主要な委託業務

センター警備、害虫駆除、調理機器保守、電気設備保守、給食情報システム保守、冷凍冷蔵庫保守、真空低温冷却機保守、温水ボイラー保守

○厨房機器等

- | | |
|-----------------|-----|
| 食器消毒保管機 | 6基 |
| 自動食器洗浄機 | 1台 |
| スチームコンベクションオーブン | 1台 |
| ドライトイフライヤー | 1台 |
| 連続炊飯システム | 1基 |
| 温水ボイラー | 2基 |
| 冷凍冷蔵庫「建屋式」 | 1基 |
| 冷凍庫（保存食用） | 1台 |
| 冷蔵庫（肉専用） | 1台 |
| ガス回転釜 | 6基 |
| 殺菌庫（包丁・まな板等） | 1台 |
| フードカッター（みじん切り用） | 1台 |
| フードスライサー | 1台 |
| 球根皮剥機 | 1台 |
| コンテナ（食缶運搬用） | 10台 |
| 自動車（トラック2台） | 3台 |
| 真空低温冷却機 | 1台 |
| 野菜切機 | 1台 |



Ⅱ 社 会 教 育

1. 社会教育施設

<皆野総合センター>（公民館併設）

所在地 皆野町大字皆野2228番地1

電 話 0494-62-0454・FAX 0494-62-1988

施設の概要

1. 起 工 昭和46年10月25日
2. 竣 工 昭和47年 3月25日
3. 工事費 68,000,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート2階建
5. 規 模 敷地面積 3,910.73㎡
延 面 積 1,204.05㎡
6. 施設面積 ・1階 談話ロビー 36.00㎡・会議室A 248.40㎡・会議室B 33.00㎡
調理室（準備室を含む）72.00㎡・その他事務室等 421.40㎡
・2階 図書室 96.00㎡・会議室C 51.40㎡・会議室D 15.80㎡
和室A（18畳2間）72.00㎡・和室B 18.40㎡
その他139.65㎡ （平成21年4月1日：室名称変更）



[総合センター使用料金表]

（単位：円）

室 名	昼 間			夜 間	昼 夜 一 日	備 考
	午 前	午 後	一 日			
会 議 室 A	2,060	3,090	5,150	3,700	8,240	1 午前とは、午前9時から正午まで 2 午後とは、午後1時から午後5時まで 3 夜間とは、午後5時30分から午後9時30分まで 4 午前より午後にわたり3時間を超えて使用する場合は、1日とする。 5 会議室等を宴会のために利用する場合は所定の使用料の1.2倍とする。 6 営利を目的とするために利用する場合は所定の使用料の1.8倍とする。
会 議 室 B	300	410	720	510	1,130	
調 理 室	410	510	920	610	1,440	
会 議 室 C	410	510	920	610	1,440	
会 議 室 D	200	300	510	410	820	
和 室 A	920	1,330	2,260	1,540	3,810	
和 室 B	200	300	510	410	820	
付 属 設 備	規則で定める					

[令和4年度総合センター利用状況]

・施設別利用回数

単位：回

・月別利用者数・使用料 単位：人、

月	男	女	合計	使用料	会議室				和室		調理室	合計
					A	B	C	D	A	B		
4月	666	1,047	1,713	63,785	17	25	30	9	8	5	0	94
5月	443	656	1,099	69,456	20	18	28	9	4	4	0	83
6月	307	787	1,094	78,750	25	21	29	10	8	4	0	97
7月	583	1,121	1,703	54,840	30	20	28	10	6	2	4	100
8月	228	569	797	52,535	19	25	27	8	4	2	0	85
9月	320	683	1,003	68,760	19	20	24	9	5	4	0	81
10月	310	715	1,025	62,228	22	25	30	7	4	4	1	93
11月	237	608	822	60,396	25	20	23	8	4	5	0	85
12月	239	701	940	71,222	22	19	30	7	4	4	1	87
1月	224	673	915	55,680	25	23	22	9	3	5	0	87
2月	221	705	926	78,565	22	27	29	9	7	4	0	98
3月	272	760	1,032	58,753	25	21	28	12	5	4	1	96
合計	4,050	9,025	13,075	774,979	271	264	328	107	62	47	7	1,086

「令和4年度 主な公民館講座」

(生涯学習) ○高齢者学級

(伝統文化) ○正月飾り講習会

(軽運動) ○レクリエーションダンス教室

[令和4年度 公民館図書室利用状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
貸出者数	118	130	124	178	201	163	214	216	202	220	243	208	2,217	184.7
利用冊数	392	406	417	556	644	454	828	684	652	693	725	762	7,213	601.0

「図書室利用時間：午前9:00～午後5:00」

図書室本の冊数：25,554

<皆野町文化会館> (愛称 秩父音頭会館)

所在地 皆野町大字皆野1423番地

電 話 0494-62-4563

F A X 0494-62-4571

[建設の目的]

皆野町文化会館は、町内にとどまらず、秩父地域の文化活動の拠点として、伝統芸能の保存や社会教育などの幅広い文化の振興を目的として建設されました。



文化芸術ワンコインステージ
「ゴスペルコンサート」ザ ソウルマティックス さん

[会館の特色]

埼玉県代表民謡として全国に知られ、また、町民の誇りでもある秩父音頭の祭りに利用できるように建造された半円形状のアーケードが特徴です。

本館は、ホール棟と管理棟に分かれており、ホール棟にはホール、ホワイエ、練習室があり、管理棟には教育委員会事務局、会議室があります。

また、管理棟は皆野町商工会との複合施設になっています。

[会館の概要]

1. 着工年月日 昭和61年8月12日
2. 竣工年月日 昭和62年3月30日
3. 工 事 費 606,853,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート造
3階建
5. 規 模
 - (1) 敷地面積 7,816㎡
 - (2) 建築面積 1,917.86㎡
 - (3) 延床面積 1,923.04㎡



[施設使用料金・収容人員・面積]

(単位:円)

区分		午 前 自午前9:00 至正午	午 後 自午後1:00 至午後5:00	夜 間 自午後5:30 至午後9:30	全 日 自午前9:00 至午後9:30	収容 人数	面積(m ²)
施設名称等	ホー ル	10,300	13,300	16,400	36,000	600	客席 409.60 ステージ 191.54
	平 日 日・祝	12,300	16,400	21,600	45,300		
ホワイエ		6,180	8,240	10,800	22,600	-	196.00
練習室A(楽屋)		1,030	1,230	1,540	3,390	25	52.50
練習室B(楽屋)		510	720	920	1,950	10	22.63
練習室C(楽屋)		720	820	1,030	2,260	15	35.00
会議室A		1,850	2,360	2,980	6,070	100	134.73
会議室B		1,030	1,440	1,750	3,810	30	39.84
会議室C		1,540	2,060	2,570	5,560	20	41.76
付属設備		別に設備使用料がかかります					

[加算額等]

入場料徴収又は 営利目的	入場料1,000円未満	50%増	地域とは、皆野町・秩父市・横瀬町・ 小鹿野町・長瀬町を指します。 (秩父広域市町村圏)
	入場料1,000円以上	100%増	
地域外使用者	50%増		
準備又は練習	50%減		

[休館日]

1. 12月28日～1月4日
2. 管理者が特に必要と認めた日

[申 請]

1. 申請用紙：皆野町文化会館(教育委員会事務局)にあります。
2. 申請方法：皆野町文化会館にお問い合わせください
 - (1) ホール・練習室A～C：使用日前6か月～使用日前7日まで
 - (2) 会議室A～C：使用日前3か月～使用日前日まで

[許可・支払]

1. 施設使用：有料の場合は、料金と引替えに許可書が交付されます。
2. 付属設備等使用：使用日までに許可書を交付し、使用の終了後清算書により支払う。
3. 免除の場合は、使用日までに許可書が交付されます。

【令和4年度文化会館利用状況】

(単位:人・円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
施設・区分															
ホール	使用回数	4	0	0	0	0	0	2	11	0	2	2	0	21	
	使用人数	1,000	0	0	0	0	0	300	948	0	105	78	0	2,431	
	使用料	施設	0	0	0	0	0	0	18,450	0	0	0	0	0	18,450
		設備	0	0	0	0	0	0	33,355	10,000	0	0	0	0	43,355
計		0	0	0	0	0	0	51,805	10,000	0	0	0	0	61,805	
ホワイエ	使用回数	11	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	21	
	使用人数	6	0	0	1,206	0	0	0	0	0	0	0	0	1,212	
	使用料	施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
練習室	使用回数	4	0	0	0	0	0	7	12	0	0	0	0	23	
	使用人数	13	0	0	0	0	0	27	35	0	0	0	0	75	
	使用料	施設	0	0	0	0	0	0	1,540	0	0	0	0	0	1,540
		設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0	0	1,540	0	0	0	0	0	1,540	
会議室	使用回数	30	10	10	28	11	18	11	29	4	15	17	14	197	
	使用人数	212	274	295	172	163	190	148	298	88	244	233	256	2,573	
	使用料	施設	1,490	5,340	11,910	19,745	14,480	7,190	7,190	8,370	7,190	12,540	9,040	18,860	123,345
		設備	0	1,020	3,580	510	0	5,120	0	2,030	1,020	2,040	0	0	15,320
計		1,490	6,360	15,490	20,255	14,480	12,310	7,190	10,400	8,210	14,580	9,040	18,860	138,665	
合計	使用回数	49	10	10	38	11	18	20	52	4	17	19	14	12	
	使用人数	1,231	274	295	1,378	163	190	475	1,281	88	349	311	256	6,291	
	使用料	施設	1,490	5,340	11,910	19,745	14,480	7,190	27,180	8,370	7,190	12,540	9,040	18,860	143,335
		設備	0	1,020	3,580	510	0	5,120	33,355	12,030	1,020	2,040	0	0	58,675
計		1,490	6,360	15,490	20,255	14,480	12,310	60,535	20,400	8,210	14,580	9,040	18,860	202,010	

利用回数	有料	1	2	6	7	7	3	11	3	3	6	4	6	59
	免除	48	8	4	31	4	15	9	49	1	11	15	8	203

利用人数	有料	23	76	170	75	73	35	367	183	78	103	40	123	1,346
	免除	1,208	198	125	1,303	90	155	108	1,098	10	246	271	133	4,945

2. 指定文化財一覧

(1)国指定文化財(5件)

(敬称略)

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	指定年月日
重 要 有 形 民 俗 文 化 財	秩父の山村生産用具(238点)	大字皆野 3610	小林 勝 (皆野町)	S42. 6.17
	荒川水系の漁撈用具(252点)	有形民俗文化財収蔵庫		S46.12.15
記 念 物	名 勝 長瀬	大字皆野、下田野、金崎	国、他(皆野町、長瀬町)	T13.12. 9
	天 然 長瀬	大字皆野、下田野、金崎	国、他(皆野町、長瀬町)	T13.12. 9
	記 念 物 前原の不整合	大字大淵429、433-2	久保田和代、金室卯作	H28. 3. 1
登 録 有 形 文 化 財 (建 造 物)	旧壺春堂醫院主屋	大字皆野 1169-1 他	金子 桃刀	R3.2.4
	旧壺春堂醫院土蔵	大字皆野 1168-1	金子 桃刀	R3.2.4

(2)埼玉県指定文化財(7件)

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	指定年月日	
民 俗 文 化 財	有形民俗 出牛人形浄瑠璃人形道具一式	大字金沢 196	出牛浄瑠璃人形保存会	S45. 3.30	
	文化財 秩父地方の養蚕用具及び関係資料 (1245点)	大字皆野 3602	小林 勝 (皆野町)	H20. 3.14	
	無形民俗文化財 皆野棕神社の獅子舞	大字皆野 238	棕神社古典芸能保存会	S54. 3.27	
記 念 物	史 跡	円墳大塚古墳	大字皆野 95-1,-2,-3,-4	一和多富雄、棕神社	S33. 3.20
		門平高礼場跡	大字日野沢 1744-1 先	門平地区	S46. 3.31
		金崎古墳群(4基)	大字 金崎 2-1、15、 17-1、110	佐宗篤志 他 (皆野町)	S51. 3.30
	天然記念物 国神の大イチョウ	大字国神 577-2	皆野町	T15. 3.31	

(3)町指定文化財(65件)

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	指定年月日		
有 形 文 化 財	建 造 物	萩神社の石鳥居	大字金沢 2647	萩神社	H14.12.26	
		薬研堀	大字三沢 1855 先	皆野町	H26. 3.20	
		石橋	大字三沢 1796-1 先	皆野町	H26. 3.20	
	彫 刻	薬王寺薬師三尊像(3 軀)	大字野巻 186	薬王寺	S38.10. 1	
		円福寺十一面観音	大字皆野 293	円福寺	S59. 4. 1	
		薬王寺の十二神将	大字野巻 186-1	薬王寺	H26. 3.20	
	工 芸 品	赤城大神社の懸仏	大字下田野 919-1	赤城大神社	H14.12.26	
		古 文 書	宮前家文書	大字金崎 102	宮前喜久江	S38.10. 1
			金室家文書	大字大淵 492	金室孝夫	S41. 4.25
			関根家文書	大字三沢 2078	関根久澄	S41. 4.25
		持田家文書	大字金沢 2136	富澤清美	S59. 4. 1	
	考 古 資 料	駒形遺跡出土山形土偶	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28	
		柳瀬古墳群 1 号墳出土鉄製品	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28	
		駒形遺跡出土線刻画のある土器片	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28	
		夏内遺跡出土長頸壺	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28	
大背戸遺跡出土土製品(10点)		大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28		
伝金崎古墳群出土直刀(5口)		大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28		
大塚の石籠 付 像容の礎、宝篋印輪		大字野巻 482	大沢保男	H12.10.26		
平有行の実名板碑		大字皆野 3610	皆野町	H14.12.26		
薬師免遺跡出土板碑		大字三沢 627	正光寺	H14.12.26		
歴 史 資 料		薬師免の自然石板碑	大字三沢 4075-1	福田 稔	H14.12.26	
	水戸征討記念碑	大字三沢 1753	南 輝治	H14.12.26		
	塩はけの五輪塔	大字皆野 1015	小林教泰	H14.12.26		

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	指定年月日	
石 塔	下田野西福寺の光明真言塔	大字下田野 1223-1	下田野西福寺	H14.12.26	
	石井家の一石五輪塔	大字金沢 2509-2	石井光一郎	H14.12.26	
	出牛西福寺の五輪塔	大字金沢 196	出牛西福寺	H14.12.26	
	曲木の宝篋印塔	大字三沢 5380-1	石森敏正	H14.12.26	
	曾根坂一里塚の阿弥陀塔	大字三沢 2752-1	山口征雄	H14.12.26	
	自性院跡の六面石幢	大字皆野 2418	萬福寺	H26. 3.20	
	自性院跡の光明真言塔	大字皆野 2418	萬福寺	H26. 3.20	
民俗 文化財	棕神社獅子頭(3点)	大字皆野 238	棕神社	S38.10. 1	
	正法寺観音堂の大絵馬	大字金沢 1091	正法寺	S59. 4. 1	
	住吉社の大絵馬	大字金沢 2696	住吉社	S59. 4. 1	
	諏訪平の己巳塔	大字金沢 835-2	元金沢区	H14.12.26	
	岩下の庚申塔	大字三沢 2009-1 先	上三沢区	H14.12.26	
	武蔵川大治郎の碑	大字三沢 5795-1	島田徳子	H14.12.26	
	皆野町及び周辺地域の灯火具	大字皆野 3610	小林 勝	R3.1.25	
	無形民俗 文化財	金崎神社獅子舞	大字金崎 108-1	金崎獅子舞団	S59. 4. 1
		国神神社獅子舞	大字国神 709	国神獅子舞保存会	S59. 4. 1
		門平獅子舞	大字上日野沢門平地区	門平獅子舞団	S59. 4. 1
		奈良尾獅子舞	大字上日野沢奈良尾地区	奈良尾獅子舞団	S59. 4. 1
		重木獅子舞	大字下日野沢重木地区	重木地区	S59. 4. 1
		下三沢諏訪神社獅子舞	大字三沢 726	三沢諏訪神社獅子舞団	S59. 4. 1
皆野棕神社神楽		大字皆野 238	皆野棕神社神楽保存会	S59. 4. 1	
日野沢大神社神楽		大字下日野沢 3543-2	日野沢神楽団	S59. 4. 1	
出牛人形浄瑠璃		大字金沢出牛地区	出牛浄瑠璃人形保存会	S59. 4. 1	
下田野あんどんまち		大字下田野地区	下田野あんどんまち保存会	S59. 4. 1	
立沢の虫送り	大字上日野沢立沢地区	立沢地区	S59. 4. 1		
門平の虫送り	大字上日野沢門平地区	門平地区	S59. 4. 1		
史 跡	平将平の墓	大字皆野 293	円福寺	S38.10. 1	
	平重能の墓	大字皆野 293	円福寺	S38.10. 1	
	小平の一里塚跡	大字三沢 782	田中伸市	S38.10. 1	
	平草の一里塚跡	大字三沢 94	伊野政之	S59.04. 1	
	秩父観音霊場札所三十四番水潜寺	大字下日野沢 3522	水潜寺	S59.04. 1	
	小池氏館跡	大字皆野 143	小池昭彦	S59.04. 1	
	阿左美氏館跡	大字下日野沢 1278、 1279	浅見義明、上野政嗣	S59.04. 1	
	駒形遺跡	大字皆野 2227-1 他	皆野町、他	H11.11. 1	
	国神村道路元標	大字大淵 430-1	皆野町	H26. 3.20	
	金澤村道路元標	大字金沢 2643	皆野町	H26. 3.20	
	三澤村道路元標	大字三沢 1554-1	皆野町	H26. 3.20	
	旧郷平橋の橋台親柱	大字大淵 598-2 先	埼玉県 (皆野町)	H26. 3.20	
	薬王寺のやぐら	大字野巻 186-1	薬王寺	H26. 3.20	
	天 然 記 念 物	加増のエドヒガン	大字金沢 2849	若林 明	S41. 4.25
		赤城大神社社叢	大字下田野 919-1	赤城大神社	H14.12.26
平草のキリシマツツジ		大字三沢 213	田島 勝	H14.12.26	
平草のイヌツゲ		大字三沢 213	田島 勝	H14.12.26	

(4)埼玉県選択及び選定文化財(5件)

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	選定年月日
埼玉県選択 無形民俗文化財	立沢の虫送り	大字上日野沢立沢地区	立沢地区	H 4. 6.17
	門平の虫送り	大字上日野沢門平地区	門平地区	H 4. 6.17
埼玉県選定 重要遺跡	勝負沢岩陰遺跡	大字下日野沢 729		S51.10. 1
	龍ヶ谷城跡	大字三沢 2980 他		S51.10. 1
	駒形遺跡	大字皆野 2227-1 他		S51.10. 1

3. 文化財施設

<皆野町有形民俗文化財収蔵庫>

○秩父の山村生産用具収蔵庫

所在地 皆野町大字皆野3610番地

施設の概要

1. 起 工 昭和48年11月20日
2. 竣 工 昭和49年3月20日
3. 工事費 9,350,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート造平屋建
高床式
5. 規 模 敷地面積 1,520㎡
延面積 129.6㎡
6. その他 秩父地方の山村生産の特色を示す、先山・樵（きこり）・木挽の道具、植林、木屋道具から木材の運搬具、筏関係までと、山間の諸職、木地師、炭焼、木臼彫、木箸屋道具、板割道具、漆かき、狩猟の道具まで238点が納められている。



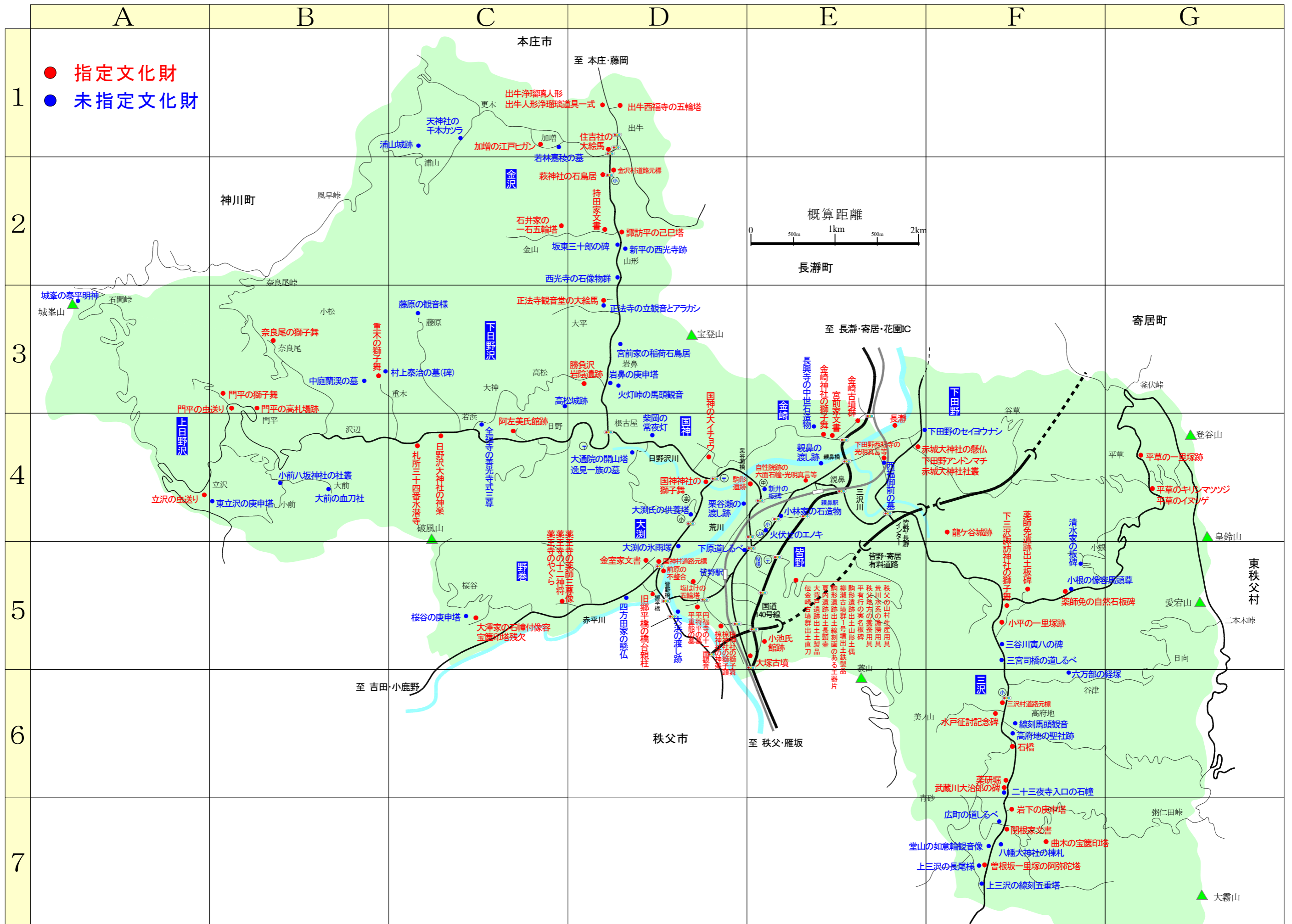
○荒川水系の漁撈用具収蔵庫

所在地 皆野町大字皆野3610番地

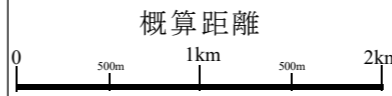
施設の概要

1. 起 工 昭和51年11月6日
2. 竣 工 昭和52年3月30日
3. 工事費 24,000,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート造平屋建
高床式
5. 規 模 延面積 198㎡
6. その他 うけ（どう）関係、突き漁法、網漁法、衝撃漁法から漁獲運搬用具、漁師の服装、道具の製作・修理用具まで252点収蔵されている。





- 指定文化財
- 未指定文化財



長瀬町

至 長瀬・寄居・花園IC

東秩父村

二本木峠

日向

谷津

美山

岩下

青砂

上三沢

堂山

上三沢

大霧山

Ⅲ 社 会 体 育

1. 社会体育施設

名 称	所在地	規 模	施 設
皆野スポーツ公園	下田野1119-1	40,230㎡	野球場1面、テニスコート5面 多目的広場1面(サッカー、ソフトボール等)
皆野町勤労福祉センター	皆野2232-1	1,485㎡	一般・子供用プール・会議室
皆野町運動公園	皆野836-2	10,883㎡	運動広場1面・ゲートボール場1面
皆野町柔剣道場	皆野2125	2,102㎡	柔道場・剣道場
皆野町弓道場	皆野3592-1	2,137㎡	6人立
皆野町マレットゴルフ場	下田野沢4010-1	6,615㎡	18ホール(土面)

<皆野スポーツ公園>

所在地 皆野町大字下田野1119番地1

施設の概要

- | | | | |
|--------|--------------|--------|------------------------|
| 1. 起 工 | 平成12年6月14日 | 4. 規 模 | 40,230㎡ |
| 2. 竣 工 | 平成15年3月10日 | | 野球場1面、テニスコート5面(内照明2面) |
| 3. 工事費 | 739,200,000円 | | 多目的広場1面、ジョギングコース(880m) |

区 分	野 球 場		テニスコート		多目的広場(独占使用)	
	軟式野球専用		軟式・硬式兼用5面		ソフトボール、サッカー、 グラウンドゴルフ等	
使 用 料	1時間	全 面	1 面	夜間照明	半 面	全 面
	町 内	630円	260円	520円	310円	620円
	町 外	1,260円	520円	1,050円	630円	1,260円
使用時間	午前6時～午後6時		午前6時～午後9時		午前6時～午後6時	
休業日	12月29日～1月3日(その他必要に応じ休業する場合があります。)					
申請等	使用日の前月初日から2日前まで。 ・場 所 教育委員会(文化会館2階) ・時 間 平日の午前8時30分～午後5時15分 ・使用料 申請時に支払					



〈皆野町勤労福祉センター〉 温水プール（愛称 ふれあいプール・ホット）

所在地 皆野町大字皆野2232番地1

電話 0494-62-5330・FAX 0494-62-5330

施設の概要

- | | | | |
|---------|--------------|-------|-------------------|
| 1. 起工 | 平成3年8月12日 | 4. 構造 | 鉄筋コンクリート 一部鉄骨造平屋建 |
| 2. 竣工 | 平成4年5月25日 | 5. 規模 | 延床面積 1,485.07㎡ |
| 3. 工事費 | 695,040,000円 | | |
| 6. 施設面積 | | | |

プール	一般プール 25m×6コース (水深 1.1m～1.3m) 子どもプール 13m×6m (水深 0.6m～0.7m)
会議室	75㎡ (50人)
談話ホール	81㎡
事務室	27㎡
監視室・救護室	27.9㎡
更衣ロッカー室	250人使用可
採暖室	最高温度100℃ (サナストーブ 21KW) 16.25㎡
機械類	給油ボイラー 400,000Kcal/H 2基 (灯油使用)



[利用時間・休館日]

利用時間	午後Ⅰの部	13:00～15:00
	午後Ⅱの部	15:30～17:30
	夜間の部	18:15～20:15
休館日	毎週月曜日／12月28日～1月4日／その他必要に応じ休館する場合があります。	

[利用料金]

個人使用料	町内			町外		
	一般	小・中学生	幼児	一般	小・中学生	幼児
	400円	200円	100円	600円	300円	150円
年間利用券	12,000円			18,000円		
半年間利用券	7,000円			10,500円		
コース使用料	3,000円			4,500円		
会議室	500円			1,000円		

*70歳以上のかたは一般利用料金の半額。

*障害者手帳をお持ちのかた及び付添者1名は利用料無料（手帳をご提示ください）。

*幼児とは、義務教育就学前（4歳未満を除く）のかた。

- 【主催事業】 ○耐久リレー水泳大会 ○ワンポイントレッスン
 ○ストレッチ教室 ○体幹トレーニング教室



心を一つにみんなで
繋ごう水泳大会



小学生初心者水泳教室



<皆野町運動公園>

所在地 皆野町大字皆野836番地2

施設の概要

- 規模 敷地面積 10,883㎡
運動広場1面（グラウンド・夜間照明）、み～な子ども公園

使用料金 単位/1時間	グラウンド		夜間照明	
	大	小	ナトリウム灯 (サッカー等)	全灯 (ソフトボール等)
町内	150円	50円	770円	2,060円
町外	750円	200円		
使用時間	午前6時～午後9時			

※グラウンド大は、ソフトボール（大人1面、子ども2面）、サッカー、グラウンドゴルフ（2面）

※グラウンド小は、ゲートボール（1面）



<皆野町柔剣道場(1階一部 学童保育所、子育て支援センター)>

所在地 皆野町大字皆野2125番地

施設の概要

- 起工 平成4年8月12日
- 竣工 平成5年3月25日
- 工事費 514,218,000円
- 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- 規模 敷地面積 2,101.62㎡
延床面積 1,467.90㎡
剣道場311.67㎡、柔道場282.27㎡、更衣室42.62㎡

使用料 単位/1時間	柔道場	剣道場
町内	250円	
町外	1,000円	
使用時間	午前6時～午後9時	

＜皆野町弓道場＞

所在地 皆野町大字皆野3592番地1

施設の概要

1. 規模 敷地面積 2,137㎡ 6人立ち

使用料金 単位/1時間	弓道場	使用時間
町内	100円	午前6時～午後9時
町外	400円	

＜皆野町マレットゴルフ場＞

所在地 皆野町大字下日野沢4010番地1

施設の概要

- 起工 令和2年9月8日
- 竣工 令和3年3月30日
- 工事費 24,131,800円
- 規模

使用料金 単位/1人1回	マレットゴルフ場
町内	300円
町外	600円



2. 学校体育施設

※ 〈 〉 内は町外

名称	所在地	使用料金（1時間）	
		体育館	運動場
皆野小学校	皆野町大字皆野1346番地	300円 〈 2,800円 〉	100円 〈 使用不可 〉
国神小学校	皆野町大字大淵70番地1		
三沢小学校	皆野町大字三沢1606番地		
皆野中学校	皆野町大字皆野2244番地2		
使用時間：学校教育に支障のない範囲で午後6時～午後9時			

[令和4年度 皆野町体育施設 利用状況]

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
皆野スポーツ公園 野球場	団体数	6	6	6	4	3	3	3	4	1	4	7	4	51
	日数	9	10	16	6	3	3	7	4	1	5	8	4	76
	延人数	302	1,008	3,490	950	290	165	1,530	115	40	280	310	150	8,630
皆野スポーツ公園 テニスコート	団体数	46	39	26	30	33	28	26	23	22	27	21	35	356
	日数	72	89	42	46	44	38	47	38	44	49	42	60	611
	延人数	1,035	2,244	1,526	626	662	648	1,700	419	594	907	474	707	11,542
皆野スポーツ公園 多目的広場(全面)	団体数	1	1	2	1	0	0	3	2	0	1	0	1	12
	日数	1	1	7	10	0	0	5	2	0	1	0	1	28
	延人数	50	26	1,560	200	0	0	348	113	0	50	0	30	2,377
皆野スポーツ公園 多目的広場(半面)	団体数	8	5	2	3	2	2	4	3	4	2	3	3	41
	日数	35	16	6	9	18	16	25	20	18	15	16	13	207
	延人数	1,012	302	120	170	360	320	1,420	500	464	270	315	264	5,517
皆野町運動公園 運動広場(大)	団体数	23	9	11	7	3	7	11	12	9	6	7	14	119
	日数	92	51	42	27	13	46	53	37	33	21	26	46	487
	延人数	2,708	1,480	1,168	642	325	1,702	2,302	1,320	903	600	760	1,299	15,209
皆野町柔剣道場 柔道場	団体数	7	4	4	6	4	6	3	4	6	5	6	5	60
	日数	22	16	18	17	16	18	10	16	18	16	18	17	202
	延人数	380	298	335	349	280	300	180	304	326	298	328	305	3,683
皆野町柔剣道場 剣道場	団体数	23	10	10	14	8	10	11	10	5	10	9	12	132
	日数	90	35	38	44	29	39	40	35	33	36	31	47	497
	延人数	1,644	667	843	820	584	674	688	656	572	663	623	837	9,271
皆野町弓道場	団体数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	日数	4	15	12	13	16	15	15	13	8	9	9	9	138
	延人数	8	45	36	61	57	52	54	47	20	16	17	20	433
皆野町 マレットゴルフ場	団体数	12	8	4	6	5	6	12	7	5	3	4	7	79
	日数	15	15	9	10	10	11	18	14	9	4	7	11	133
	延人数	212	237	138	127	123	122	308	233	123	35	97	154	1,909
皆野小学校 体育館	団体数	6	6	6	4	4	4	4	3	5	6	5	5	58
	日数	27	26	26	28	24	7	11	20	26	37	12	9	253
	延人数	463	518	3,457	554	398	122	184	350	481	697	172	153	7,549
皆野小学校 運動場	団体数	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	9
	日数	2	1	3	3	1	1	4	0	0	0	5	3	23
	延人数	40	20	60	60	120	350	88	0	0	0	100	60	898
国神小学校 体育館	団体数	7	4	8	4	6	6	4	4	3	4	5	3	58
	日数	19	18	26	16	16	23	32	17	9	10	23	5	214
	延人数	281	380	555	370	310	480	565	305	150	144	364	90	3,994
国神小学校 運動場	団体数	4	1	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	27
	日数	17	5	6	12	6	5	11	6	8	8	6	3	93
	延人数	326	110	108	185	116	68	180	100	128	168	108	35	1,632
三沢小学校 体育館	団体数	4	3	4	3	2	4	2	2	3	4	2	3	36
	日数	19	22	22	8	15	20	18	18	17	19	15	8	201
	延人数	256	282	310	103	200	325	250	245	240	280	205	120	2,816
三沢小学校 運動場	団体数	3	1	1	2	1	4	1	2	1	1	1	1	19
	日数	11	4	4	19	1	7	5	5	4	4	4	4	72
	延人数	185	68	68	295	17	96	85	78	68	68	68	68	1,164
皆野中学校 体育館	団体数	10	3	5	5	4	4	4	5	5	6	4	5	60
	日数	41	17	20	22	21	22	19	22	24	23	19	20	270
	延人数	759	325	415	438	399	409	370	421	462	425	378	377	5,178

[令和4年度 皆野町勤労福祉センター 利用状況]

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(人)	券 売 機	121	224	260	506	491	206	103	64	98	22	58	91	2,244
	券 売 機 町 内	65	121	147	330	302	83	45	36	38	5	37	45	1,254
	券 売 機 町 外	56	103	113	176	189	123	58	28	60	17	21	46	990
	利 用 券	991	1,068	1,194	1,304	1,138	1,120	1,130	1,114	939	422	1,130	1,150	12,700
	コ ー ス	28	811	743	1,069	206	351	848	1,259	180	282	676	917	7,370
	(教室参加人数)	0	11	8	66	93	0	80	12	27	0	20	59	376
	無 料	14	38	72	42	45	36	17	27	24	13	30	18	376
	会 議 室	32	248	123	101	136	161	150	144	34	134	70	315	1,648
	合 計	1,186	2,389	2,392	3,022	2,016	1,874	2,248	2,608	1,275	873	1,964	2,491	24,338
	1 日 最 高		165	162	162	158	121	115	170	96	114	105	139	170
1 日 平 均	46	92	92	112	84	72	86	100	58	87	82	92	84	
使用料(円)	券 売 機	39,150	76,550	82,750	141,800	145,450	67,000	34,900	21,300	35,500	8,450	19,250	32,200	704,300
	利 用 券	153,500	235,250	208,750	116,750	124,500	153,500	126,500	146,750	102,500	130,000	42,500	121,000	1,661,500
	コ ー ス	3,000	30,000	16,500	19,800	13,500	12,000	12,000	12,000	9,000	3,000	12,000	21,000	163,800
	会 議 室	2,500	1,500	2,000	3,000	1,500	3,500	1,500	2,000	2,000	3,000	4,000	8,500	35,000
	教 室 参 加 費	0	1,100	7,800	0	0	26,000	14,000	0	2,500	0	4,800	0	56,200
	合 計	198,150	344,400	317,800	281,350	284,950	262,000	188,900	182,050	151,500	144,450	82,550	182,700	2,620,800
利用券(枚)	年 間 券 町 内	8	8	7	4	5	4	4	8	8	7	3	6	72
	年 間 券 町 外	4	8	4	1	1	2	3	2	1	2	0	1	29
	半 年 間 券 町 内	3	7	7	2	3	6	2	3	3	3	2	2	43
	半 年 間 券 町 外	4	5	5	6	3	5	4	5	0	3	1	4	45
	無 料 券	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	6
	合 計	20	28	25	14	12	17	13	18	12	15	8	13	195
時間別(人)	午 前 の 部	0	27	291	233	107	0	121	496	0	0	0	0	1,275
	午 後 I の 部	374	499	587	720	636	487	569	478	344	159	427	475	5,755
	午 後 II の 部	436	804	723	961	674	676	639	597	443	271	643	713	7,580
	夜 間 の 部	344	811	668	1,007	463	550	769	893	454	309	824	988	8,080
	合 計	1,154	2,141	2,269	2,921	1,880	1,713	2,098	2,464	1,241	739	1,894	2,176	22,690
開 館 日 数	26	26	26	27	24	26	26	26	26	22	10	24	27	290

【町特別職及び議会・文教関係者一覧】

(敬称略)

1. 皆野町特別職

役	職	氏名
町	長	柴 崎 勉
副	町 長	黒 澤 栄 則
教	育 長	新 井 孝 彦

2. 皆野町議会議員

(令和6年2月29日任期満了)

役	職	氏名
議	長	大 澤 金 作
副	議 長	大 塚 鉄 也
	総務教育厚生常任委員長	常 山 知 子
	総務教育厚生常任副委員長	新 井 達 男
	総務教育厚生常任委員	宮 原 睦 夫
	〃	四 方 田 実
	〃	大 塚 鉄 也
	〃	横 田 揚 雄
	産業建設常任委員長	林 太 平
	産業建設常任副委員長	宮 前 司
	産業建設常任委員	内 海 勝 男
	〃	大 澤 金 作
	〃	若 林 光 雄
	〃	黒 澤 広 治
	広報常任委員長	新 井 達 男
	広報常任副委員長	常 山 知 子
	広報常任委員	四 方 田 実
	〃	宮 前 司
	〃	林 太 平
	〃	大 塚 鉄 也
	議会運営委員長	若 林 光 雄
	議会運営副委員長	四 方 田 実
	議会運営委員	新 井 達 男
	〃	常 山 知 子
	〃	林 太 平
	〃	大 塚 鉄 也

3. 幼・小・中学校長、教頭等

(1) 小・中学校

学 校 名	校 長 名	教 頭 名
皆 野 小 学 校	坂 本 勉	星 野 哲 郎
国 神 小 学 校	本 多 斎 士	丸 山 貴 章
三 沢 小 学 校	吉 田 浩	糸 賀 しげみ
皆 野 中 学 校	小 菅 恭 青 史	中 田 朋 絵

(2) 幼稚園

園 名	園 長 名	副 園 長 名
皆 野 幼 稚 園	鈴 木 秀 太 郎	鈴 木 勝

4. 学校医・歯科医・薬剤師

(1) 幼・小・中学校校医

学 校(園)名	氏 名
皆 野 小 学 校	根 岸 元 二
国 神 小 学 校	根 岸 元 二
三 沢 小 学 校	松 本 孝 夫
皆 野 中 学 校	金 子 桃 刀
皆 野 幼 稚 園	伊 古 田 賢 治

(3) 幼・小・中学校薬剤師

学 校(園)名	氏 名
皆 野 小 学 校	五 野 上 昌 弘
国 神 小 学 校	一 和 多 俊 介
三 沢 小 学 校	小 林 悟
皆 野 中 学 校	一 和 多 俊 介
皆 野 幼 稚 園	一 和 多 俊 介

(2) 幼・小・中学校歯科医

学 校(園)名	氏 名
皆 野 小 学 校	吉 田 久
国 神 小 学 校	葭 田 敏 之
三 沢 小 学 校	渡 邊 英 継
皆 野 中 学 校	吉 田 久
	引 間 正 典
皆 野 幼 稚 園	葭 田 敏 之

(4) 小・中学校眼科検診医

学 校 名	氏 名
各 小・中 学 校	落 合 恵 蔵

(5) 小・中学校耳鼻科検診医

学 校 名	氏 名
皆 野 小 学 校	丸 山 敬 史
国 神 小 学 校	酒 井 文 隆
三 沢 小 学 校	酒 井 文 隆
皆 野 中 学 校	丸 山 敬 史

5. 就学支援委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	坂本 勉	皆野小学校校長
副委員長	吉川信一郎	つむぎ診療所院長
	宮前 浩之	民生・児童委員協議会会長
委 員	佐藤 純一	みなのハートクリニック院長
	大島みゆき	スクールカウンセラー
	千島 真	スクールソーシャルワーカー
	小澤 典子	県立秩父特別支援学校教諭
	関口 里美	明星保育園主任保育士
	和田 涼	国神保育園主任保育士
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園園長
	本多 斎士	国神小学校校長
	吉田 浩	三沢小学校校長
	小菅恭青史	皆野中学校校長
	大澤 苑加	皆野幼稚園教諭
	浅見 智子	皆野小学校教諭
	佐宗佐知子	国神小学校教諭
	加藤 浩	三沢小学校教諭
	小林 和代	皆野中学校教諭
	黒澤 和美	さわやか相談員
	設楽久美子	健康こども課主幹（保健師）

6. 学校運営協議会

区 分	氏 名	備 考
皆 野 小学校	田島今朝基	後援会顧問・前年度委員長
	須田佐由里	P T A会長
	請川めぐみ	P T A役員
	岡田 英樹	後援会会長
	關根勢津子	郷土芸能指導者
	二ノ宮利昇	民生委員・安全ボランティア
	石井 裕太	地域住民
	小菅恭青史	皆野中学校校長

国 神 小学校	福田 博	学校応援団・秩父音頭保存会	
	山田 利明	学校応援団・地域防犯推進委員	
	持田 光子	民生児童委員	
	宮前 千晴	学校応援団・読み聞かせ空色の種	
	浅見 光代	民生児童委員	
	設楽 一也	P T A会長	
	本多 斎士	国神小学校校長	
三 沢 小学校	野澤 博美	後援会長	
	若林 浩	学習支援部コーディネーター	
	長島 徳治	安全支援部コーディネーター	
	田島 美夫	みずほ区長	
	太幡 隆幸	登校安全見守り隊	
	女部田純一	学校応援団	
	眞下 一正	P T A役員	
	長谷河初男	学識経験者	
	皆 野 中学校	宮前 浩之	民生・児童委員協議会会長
		宮谷 延行	P T A会長
菊池 政文		皆野中学校後援会長	
坂本 勉		皆野小学校校長	
浅見 和義		皆野高等学校校長	
内田 浩道		元P T A会長	
小菅恭青史		皆野中学校校長	
皆 野 幼稚園	大山 歩	P T A会長	
	青木 洋子	P T A副会長	
	倉林麻衣子	P T A副会長	
	矢部 恵	P T A副会長	
	野口あゆみ	P T A副会長	
	田島明日香	P T A副会長	
	茂木 沙織	P T A副会長	
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園園長	
鈴木 勝	皆野幼稚園副園長		

7. コミュニティ・スクール推進委員会

役職	氏名	備考
委員	岡田 英樹	皆野小学校運営協議会
	福田 博	国神小学校運営協議会
	野澤 博美	三沢小学校運営協議会
	宮前 浩之	皆野中学校運営協議会
	大山 歩	皆野幼稚園運営協議会
	坂本 勉	皆野小学校校長
	丸山 貴章	国神小学校教頭
	吉田 浩	三沢小学校校長
	中田 朋絵	皆野中学校教頭
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園園長
	設楽 一也	学校・園PTA会長代表
	扇原 淳	学識経験者
	山口 榮子	学識経験者
	堀口 喜久	学識経験者

8. 人権教育推進協議会役員

役職	氏名	備考
顧問	柴崎 勉	町長
会長	新井 孝彦	教育長
副会長	浅見 定男	社会教育委員長
	三橋 博臣	公民館長
監事	小菅恭青史	皆野中学校校長
	青木 徳行	区長会金沢支部長

9. 社会教育委員・公民館運営審議会委員

役職	氏名	備考
委員長	浅見 定男	元中学校校長
副委員長	常山 知子	総務教育厚生常任委員長
委員	坂本 勉	皆野小学校校長
	小菅恭青史	皆野中学校校長
	関口眞智子	町食生活改善会長
	大山 歩	皆野幼稚園PTA会長
	新井 英信	元小学校校長
	大塚 鉄也	スポーツ協会会長

10. 学校給食センター運営委員会

役職	氏名	備考
委員	須田佐由里	皆野小学校PTA会長
	宮谷 延行	皆野中学校PTA会長
	坂本 勉	皆野小学校校長
	本多 斎士	国神小学校校長
	吉田 浩	三沢小学校校長
	小菅恭青史	皆野中学校校長
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園園長
	吉田 久	学校歯科医
	五野上昌弘	学校薬剤師
	丸山 眞守	道の駅「みなの」副駅長
	矢口 紀子	元学校給食栄養士
	設楽 一也	国神小学校PTA会長
	眞下 一正	三沢小学校PTA会長
	大山 歩	皆野幼稚園PTA会長

11. 文化財保護審議会

役職	氏名
委員長	山口喜一郎
委員	林 宏康
	小林 勝
	金子 敏之
	四方田俊一

12. 勤労福祉センター運営委員会

役職	氏名	備考
委員	黒澤 栄則	副町長
	新井 孝彦	教育長
	新井 達男	水泳連盟会長
	小菅恭青史	皆野中学校長
	田部井勇斗	清水病院理学療法士
	黒沢 明文	利用者代表
	粟田口喜美子	利用者代表
	青木 陽子	福祉課長
	三橋 博臣	教育次長

13. 児童・生徒体力向上推進委員会

役 職	氏 名	備 考
委 員	本多 齋士	国神小学校校長
	糸賀しげみ	三沢小学校教頭
	強矢 真弘	皆野小学校体育主任
	神塚 雄介	国神小学校体育主任
	横田 豊子	三沢小学校体育主任
	中村 孝	皆野中学校体育主任
	若林 聡子	皆野幼稚園教諭
	岩上 孝夫	スポーツ推進委員長
	大塚 鉄也	スポーツ協会会長
	須田佐由里	小・中学校PTA代表
	大沼 久実	スポーツ少年団本部長
	真下美奈子	栄養教諭

14. 小・中学校PTA

役 職		氏 名
皆 野 小学校	会 長	須田佐由里
	副会長	浅野由里絵
		峯岸加奈絵
		今野 彩子
		関和 由妃
		若林 英美
		渋谷絵美梨
国 神 小学校	会 長	設楽 一也
	副会長	卯田 由香
		宮前 仁美
		堀江まどか
		宮澤 裕子
		榎本 紀子
		石渡 知美
		三 沢 小学校
副会長	新井 恵	
	若林 聡子	

皆 野 中学校	会 長	宮谷 延行
	副会長	拝野 恵
		植竹 美和
		黒澤 直美
		平 剛志
		藤松 美保

15. 幼稚園PTA

役 職		氏 名
皆 野 幼稚園	会 長	大山 歩
	副会長	青木 洋子
		倉林麻衣子
		矢部 恵
		野口あゆみ
		田島明日香
		茂木 沙織

16. スポーツ推進委員

役 職	氏 名
委員長	岩上 孝夫
副委員長	式守 正吏
	石木戸純治
委 員	長島 利夫
	設楽 昌宏
	浅見 和文
	浅見 寿文
	豊田美智代
	眞下 和美
	関口 寿

【社会教育団体一覧】

(敬称略)

1. 皆野町スポーツ協会

役 職	氏 名	備 考
顧 問	新井 達男	
参 与	清水 達男	
会 長	大塚 鉄也	
副会長	駒井 康之	
	飯野 水男	
	鈴木 雅浩	
支部長	持田 賢史	金沢支部長
	飯野 水男	日野沢支部長
常任理事	柳原 朗	野球連盟
	山本 雅彦	ソフトボール協会
	大沼 久実	ソフトテニスクラブ
	小池 浩	卓球連盟
	金子 哲夫	バドミントン連盟
	野口 哲也	スキー連盟
	町田 孝之	弓道会
	栗田口貴美子	水泳連盟
	三橋 康司	インディアカ愛好会
	樋口 鉄雄	グラウンドゴルフ協会
	鈴木 雅浩	硬式テニスクラブ
	浅見寿太郎	陸上競技協会
	小林 和雄	マレットゴルフ協会
	富田 進	会長推薦
	監 事	小林 和雄
中田 敦夫		
会 計	町田 孝之	
幹 事	桜沢 真斗	教育委員会社会教育担当

2. 皆野町スポーツ少年団

役 職	氏 名	備 考
顧 問	浅見寿太郎	前本部長
	新井 孝彦	教育長
	大塚 鉄也	スポーツ協会長
本部長	大沼 久実	
副本部長	宮原 宏一	皆野町少年野球
	齊藤 正雄	皆野町水泳
	新井 崇之	皆野町サッカー
	新井 雅史	皆野柔道
	福田 修之	剣友会三沢道場
	田野 一樹	皆野ソフトテニス
	平 修	国神ミニバスケットクラブ
監 事	栗田口貴美子	皆野町水泳
	坂本 保恵	皆野町ソフトテニス

皆野町の教育

題字 教育長 新井 孝彦

令和6年1月発行

発行 皆野町教育委員会
埼玉県秩父郡皆野町大字皆野 1423 番地 1
電話 0494-62-4563 / FAX 0494-62-4571
E-mail (学校教育担当)
gakko@town.minano.saitama.jp
(社会教育担当)
syakai@town.minano.saitama.jp